

令和3年度  
事業報告書

社会福祉法人 豊橋市福祉事業会

# 目 次

1	法人の経営理念	1
2	事業概要	1
3	新規事業	1
4	外部環境への対応	1
5	地域における公益的な取り組み	2
6	経営施設	3
7	理事会議決に関する事項	4
8	評議員会議決に関する事項	5
9	監事監査に関する事項	5
10	評議員選任・解任委員会に関する事項	5
11	苦情解決委員会に関する事項	5
12	役員、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項	6
13	職員に関する事項	7
14	機関誌「ふくしの泉」の発行	11
15	福祉まつり	12
16	福祉サービス第三者評価の受審	12
17	監査等に関する事項	13
18	児童（者）入所・退所に関する事項	15
19	豊橋ひかり乳児院	16
20	豊橋若草育成園	21
21	豊橋ゆたか学園	26
22	豊橋ちぎり寮	31
23	ワークス岩西	37
24	岩西保育園	46
25	豊橋くすのき学園	50
26	豊橋あゆみ学園	55
27	豊橋にしぐち学園	61
28	ケアハウスかなだ	66
29	グループホーム	70
30	相談支援センター 木もれ陽	75
31	事業報告の附属明細書	77

## 1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

## 2 事業概要

東三河地域の総合福祉施設として、児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と4つのグループホーム及び相談支援事業所を運営し、社会福祉法人としての特色、長所を發揮して健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

## 3 新規事業

### (1) 豊橋若草育成園における分園型小規模グループケアの開始（定員6名）

賃貸借契約した市内北山町の一戸建てにて、令和3年4月1日より養育を開始しました。

## 4 外部環境への対応

### (1) グループホーム（てんぱくホーム）の移転

当初の移転期限である令和4年3月末までに移転先を確保できませんでしたが、現建物の貸主との協議により賃貸借期限が1年延長となったため、令和5年3月末までに利用者の生活に支障が生じないよう市内に移転します。

### (2) 豊橋ちぎり寮における定員の変更（施設入所支援65名→60名）

個別的なサービスの充実を図るため、定員を令和3年4月1日より減員しました。

### (3) ワークス岩西における定員の変更（就労継続支援B型17名→18名、生活介護17名→16名）

利用実績や利用者希望調査を鑑み、定員を令和3年4月1日より変更しました。

### (4) 豊橋ひかり乳児院の小規模化に向けての設計

愛知県・豊橋市と十分な協議を重ねたうえで、設計競技を行って設計業務委託業者を選定しました。

### (5) ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境づくり

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことに取り組みました。

- ① 年次有給休暇の取得推進に取り組み、全職員平均取得率が目標数値60%を大きく上回る69.0%となりました。

- ② 「ノー残業デー」を設定し、各施設定時退勤に取り組みました。
- ③ 各事業所内の課題の改善に努め、効率的な働き方ができるように努めました。
- ④ 育児休業取得者は5名で、育児短時間勤務利用者は5名でした。

#### (6) 同一労働同一賃金への対応

不合理な待遇差のないよう見直しをして、正規職員と臨時職員のバランスの取れた待遇の実現に努めました。

#### (7) リスクへの対応

- ① 大規模災害及び感染症発生時を想定して、必要な備品や備蓄品の充実を図りました。
- ② 新型コロナウイルス感染症については、十分な感染防止対策を行い、利用児者に対して必要なサービスが継続的に提供できるように努めました。また、感染者や濃厚接触者などが発生した場合には、行政や保健所等と緊密に連携をとり、感染後の対策について徹底を図りました。

### 5 地域における公益的な取り組み

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② お年寄りから障害者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ 公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しをしました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者で、授乳やおむつ替え等が必要な方に、いつでも場所を提供できるように環境を整えていました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）
- ⑤ 岩西小学校に通っている児童に対し、学習の場・遊びの場・おやつを提供する児童の居場所としての「ここはあと」の運営は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

## 6 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)		
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	44		
	豊橋若草育成園	児童養護施設	50		
	岩西保育園	保育所	220		
	豊橋くすのき学園	福祉型児童発達支援センター 特定相談支援、障害児相談支援	30		
児童福祉法	豊橋あゆみ学園	福祉型児童発達支援センター	30		
		特定相談支援、障害児相談支援			
児童福祉法	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設	40		
障害者総合 支援法		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
		地域生活支援事業	日中一時支援	4	
	豊橋ちぎり寮	障害者支援施設	施設入所支援	60	
			生活介護	70	
		障害福祉サービス事業	短期入所	5	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	ワークス岩西	障害福祉 サービス事業	多機能 型事業 所	就労移行支援	6
				就労継続支援(B型)	18
				生活介護	16
				就労継続支援(A型)	10
		地域生活支援事業	岩西ワークフレンド (日中一時支援)	4	
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	グループ ホーム	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14
てんぱくホーム		10			
いきいきホーム		14			
ほのぼのホーム		14			
児童福祉法	相談支援センター	一般・特定相談支援事業			
	木もれ陽	自立生活援助事業			
児童福祉法		障害児相談支援事業			
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム	30		

## 7 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 3. 5. 26	第 1 号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について 第 2 号議案 任期満了に伴う役員（理事・監事）候補者の推薦について 第 3 号議案 令和 2 年度事業報告について 第 4 号議案 令和 2 年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について 第 5 号議案 令和 3 年度第 1 回評議員会の招集について 第 6 号議案 令和 3 年度第 1 次資金収支補正予算について	第 1 号議案から第 6 号議案まで原案どおり議決
3. 6. 17	第 1 号議案 理事長、常務理事の選任について 第 2 号議案 任期満了に伴う評議員選任・解任委員会の委員選任について 第 3 号議案 定款の一部変更について 第 4 号議案 独立行政法人福祉医療機構の貸付条件（連帯保証人）の変更について 第 5 号議案 豊橋あゆみ学園園庭改修工事に伴う業者の選定について 第 6 号議案 令和 3 年度第 2 次資金収支補正予算について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事）	第 1 号議案から第 6 号議案まで原案どおり議決
3. 7. 28	第 1 号議案 評議員候補者の推薦について 第 2 号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第 3 号議案 苦情解決・虐待防止第三者委員の選任について 第 4 号議案 令和 3 年度第 3 次資金収支補正予算について 報告事項 豊橋あゆみ学園園庭改修工事に伴う業者の選定について	第 1 号議案から第 4 号議案まで原案どおり議決
3. 11. 11	第 1 号議案 経理規程の一部改正について 第 2 号議案 クレジットカード取扱規程の制定について 第 3 号議案 処務規程の一部改正について 第 4 号議案 令和 3 年度第 2 回評議員会の招集について 第 5 号議案 令和 3 年度第 4 次資金収支補正予算について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事） 他	第 1 号議案から第 5 号議案まで原案どおり議決
3. 12. 24	第 1 号議案 豊橋ひかり乳児院改築工事に伴う設計業務委託業者の選定について 第 2 号議案 令和 3 年度第 5 次資金収支補正予算について	第 1 号議案及び第 2 号議案原案どおり議決
4. 3. 10	第 1 号議案 令和 3 年度第 6 次資金収支補正予算について 第 2 号議案 就業規程の一部改正について 第 3 号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 第 4 号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第 5 号議案 経理規程の一部改正について 第 6 号議案 資産運用規程の一部改正について 第 7 号議案 令和 4 年度施設整備について 第 8 号議案 令和 4 年度事業計画について 第 9 号議案 令和 4 年度資金収支予算について 第 10 号議案 令和 3 年度第 3 回評議員会の招集について 第 11 号議案 役員候補者の推薦について 第 12 号議案 施設長等人事について 報告事項 職務執行状況報告（理事長・常務理事） 他	第 1 号議案から第 12 号議案まで原案どおり議決

## 8 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日		
3. 6. 17	第1号議案 任満了に伴う役員（理事・監事）の選任について 第2号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び 財産目録の承認について 報告事項 令和2年度事業報告について	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決
3. 11. 26	第1号議案 定款の一部変更について 報告事項 豊橋あゆみ学園園庭改修工事に伴う業者の選定について	第1号議案原案どおり議決
4. 3. 23	第1号議案 理事の選任について 報告事項 令和4年度事業計画について 他	第1号議案原案どおり議決

## 9 監事監査に関する事項

開催日	報告内容等	備考
年 月 日		
3. 5. 13	令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務執行状況について監査を行った結果、特に指摘事項はありませんでした。	

## 10 評議員選任・解任委員会に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日		
3. 6. 17	第1号議案 任満了に伴う評議員の選任について	第1号議案原案どおり議決
3. 8. 4	第1号議案 評議員の選任について	第1号議案原案どおり議決

## 11 苦情解決委員会に関する事項

開催日	議 題	備 考
年 月 日		
4. 3. 23	1. 苦情解決第三者委員の苦情の受付状況 (0件) 2. 各施設の苦情受付状況報告 (2件) ・グループホーム 行政手続等の書類管理に対するもの ・豊橋あゆみ学園 支援の内容に関わるもの 3. 各施設の要望受付状況報告 (0件)	

1 2 役員、評議員、評議員選任・解任委員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

令和4年3月31日現在

役職名	定数(人)	現員数(人)	
理事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理事	4
監事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	



### 13 職員に関する事項

#### (1) 施設別職員数調

令和4年3月31日

施設名	職 名 別 職 員 数													採 用			退 職		
	参与 事務局長 施設長 事務局次長	事務員	児童指導員 生活支援員	保育士	生活相談員	看護師	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	相談支援 専門員	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途	計	中途	3月31日	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
事務局	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	1
豊橋ひかり乳児院	1	1	5	21	0	4	2	0	0	0	1	4	39	2	1	3	1	5	6
豊橋若草育成園	1	1	9	12	0	0	2	0	0	0	1	3	29	2	0	2	0	2	2
豊橋ゆたか学園	1	1	10	3	0	0	0	0	0	0	1	1	17	1	0	1	0	1	1
豊橋ちぎり寮	1	1	28	0	0	3	0	0	0	0	1	0	34	3	0	3	0	2	2
ワークス岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	10 (1)	1	0	1	0	2	2
岩西保育園	1	0	0	21	0	0	0	0	0	0	2	0	24	1	0	1	0	0	0
豊橋くすのき学園	(1)	1	4	2	0	0	0	0	0	1	(1)	0	8 (2)	0	0	0	0	0	0
豊橋あゆみ学園	1	(1)	2	1	0	1	0	0	2	3	(1)	0	10 (2)	0	0	0	0	0	0
豊橋にしぐち学園	1	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0
ケアハウスかなだ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
グループホーム	(1)	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11 (1)	0	0	0	0	1	1
木もれ陽	1	(1)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4 (1)	0	0	0	0	0	0
計	12 (2)	9 (2)	86	60	1	8	4	0	6	3	7 (3)	8	204 (7)	10	1	11	1	14	15

※ ( ) は兼務。ケアハウスかなだの施設長は再雇用職員。  
正規職員のみで、非正規職員(再雇用職員含む)は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人 件 費			職員数	平均年齢	平均給与 年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
706,721,341円	199,266,757円	905,988,098円	190人	37歳 1か月	4,768,358円

※人件費額は参与・事務局長、中途採用者及び中途退職者、産前産後及び育児休業取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は令和4年3月31日現在の上記対象者。

(3) 職員年齢別構成

令和4年3月31日現在

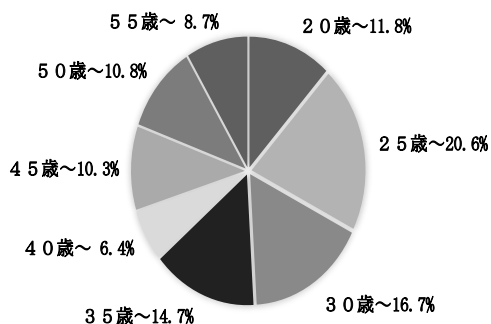
	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢
男性(人)	3	11	16	11	6	6	8	6	67	32.8%	38歳7か月
女性(人)	21	31	18	19	7	15	14	12	137	67.2%	36歳5か月
合計(人)	24	42	34	30	13	21	22	18	204	100.0%	37歳2か月
人員割合	11.8%	20.6%	16.7%	14.7%	6.4%	10.3%	10.8%	8.7%	100.0%		

(4) 職員勤続年数別構成

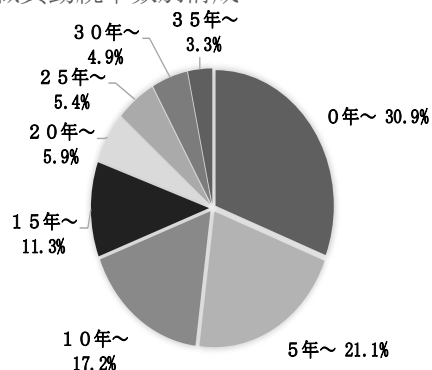
令和4年3月31日現在

	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続
男性(人)	16	17	13	8	2	4	6	1	67	32.8%	12年4か月
女性(人)	47	26	22	15	10	7	4	6	137	67.2%	11年3か月
合計(人)	63	43	35	23	12	11	10	7	204	100.0%	11年7か月
人員割合	30.9%	21.1%	17.2%	11.3%	5.9%	5.4%	4.9%	3.3%	100.0%		

職員年齢別構成



職員勤続年数別構成

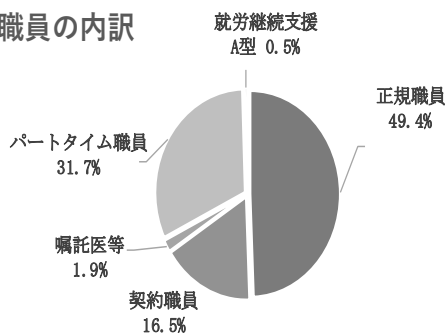


(5) 非正規職員雇用の状況 (令和4年3月31日現在)

職員の構成については、全職員413人に対し、正規職員204人、非正規職員209人(うち契約職員68人、嘱託医等8人、パートタイム職員131人、就労継続A型パートタイム職員2人)でした。

非正規職員の職員全体に占める割合は50.6%となっています。

職員の内訳



契約職員：福祉資格の保有者等で職員に準じた勤務を行う職員。

パートタイム職員：正規職員の補助的な勤務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員。

(6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	大島病院（前田貴生）
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋ゆたか学園	可知記念病院（今泉寿明） 浅井内科（浅井俊夫）	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院	大島病院（前田貴生）
ワークス岩西	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
岩西保育園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋くすのき学園	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック（岡村浩史）	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
ケアハウスかなだ	光生会病院 巻田歯科医院	
あいあいホーム	かすや内科クリニック（糟谷泰秀） あさひな歯科（朝比奈義明）	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック（白井健之助） 清水歯科クリニック（清水孝悦）	
てんぱくホーム	芳賀クリニック（芳賀勝） おかもと歯科医院（岡本哲）	
ほのぼのホーム	うえまつクリニック（上松正尚） 杉田歯科医院（杉田育紀）	

※ケアハウスかなだ・グループホームについては、協力医療機関。

(7) 研修

① 法人内研修

開催日	研修名	参加者 (人)	研修内容
5月27日	新任職員研修Ⅰ	10	職務上必要な知識、法人の理念や制度について理解を深めると共に、各自今年目標を描く。
6月24日	3級・4級職員 合同研修Ⅰ 【児童】	9	それぞれに求められる役割行動について理解を深める。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し合い、アドバイスを送ることなどにより、利用者に対する支援等の向上に繋げる。
9月21日 9月22日	福祉職員キャリア パス対応生涯研修 課程 (初任者コース)	13	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する。 福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する。【令和2年度採用者及び3年未満の者】

10月21日	3級・4級職員 合同研修Ⅱ 【障害・高齢者】	8	それぞれに求められる役割行動について理解を深める。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し合い、アドバイスを送ることなどにより、利用者に対する支援等の向上に繋げる。
11月11日	1級・2級職員合 同研修	10	職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。1級2級職員討議の元、アドバイスを送る。
11月25日	テーマ別研修 【スーパービジョ ン】	12	指導者（スーパーバイザー）が援助者（スーパーバイジー）と定期的に面接を行い、継続的な訓練を通じて専門的スキルを向上させるスーパービジョンについて学ぶ機会とする。
12月9日	副施設長研修Ⅰ	8	自覚、職務職階を理解し、主任等部下職員の育成指導、他施設連携について話し合い、管理者としての自覚を深める。
12月16日 12月17日	福祉職員キャリア パス対応生涯研修 課程 (中堅職員コース)	11	中堅職員としての役割行動を遂行するための基本を習得する。 自らのキャリアアップの方向を考える機会とする。【入職後概ね3～5年の職員】
1月13日	副施設長研修Ⅱ	8	労務や財務的資源（経営面）に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
1月20日	施設長研修	11	人材不足が問われる現状で組織を見直し、人材育成及び職員が辞めていかない仕組みを考える機会とする。
3月 3日	新任職員研修Ⅲ	7	各自の一年間の仕事の振り返りを行う。二年目に向けて自己の目標・課題を明確にできるようにする。
3月24日	新規採用職員事前 研修	7	職務上必要な知識、法人の理念・基本方針の習得を図る。 オリエンテーション。

#### (8) ほう賞に関する事項

##### ① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満25年に達した者 1人、満20年に達した者 4人、満10年に達した者 10人

##### ② 関係機関、団体長ほう賞

愛知県知事感謝状	12人
全国社会福祉協議会会長表彰	4人
愛知県社会福祉協議会会長表彰	1人
愛知県社会福祉協議会会長感謝状	12人
豊橋市社会福祉協議会会長感謝状	12人

#### (9) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的、時間的に援助してきました。援助を受けた職員は延べ10人で

す。

社会福祉士 1人、精神保健福祉士 3人、認定心理士 1人、社会福祉主事 3人、  
衛生管理者 1人、中型自動車免許 2人

(10) 懲戒に関する事項

① 自家用車での人身事故（勤務時間外）【岩西保育園】

- ・懲戒事由 就業規程第54条第2項第13号
- ・処分日 令和3年12月10日
- ・処分の内容 当事者 けん責

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される南海トラフ地震等に備え、法人全体としての防災に対する物心両面の備えと事業所間の連携を強化することを目的に、10月28日（木）に総合防災訓練を行いました。大規模災害による被災からの復旧に備えて策定したBCP（事業継続計画）をもとに、大規模地震による被災約2時間後を想定しました。防災対策本部の指揮訓練及び事業所間の連携強化、各事業所においては新型コロナ感染対策を想定に入れ実状に応じた訓練内容を設定しました。

14 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第100号	令和3年5月1日	・理事長挨拶 ・事業会組織 ・特集Ⅰ「豊橋あゆみ学園・豊橋にしぐち学園改修」 ・特集Ⅱ「ふくしの泉創刊100号までのあゆみ」 ・特集Ⅲ「新規採用職員紹介」 ・活動揭示版 ・ご寄付、物品寄付等
第101号	令和3年9月1日	・新理事長あいさつ ・特集「秋の楽しみ方」 ・事業会NOW（ワークス岩西・グループホーム） ・活動揭示版 ・令和2年度決算報告 ・ご寄付、物品寄付等
第102号	令和3年12月1日	・特集Ⅰ「わたし、ぼくの元気のもと」 ・特集Ⅱ「宝物」 ・事業会NOW（豊橋ひかり乳児院・豊橋ちぎり寮・岩西保育園、ケアハウスかなだ） ・活動揭示板 ・ご寄付、物品寄付等
第103号	令和4年3月1日	・特集Ⅰ「楽しみな行事・好きな行事」 ・特集Ⅱ「笑顔の写真館」 ・事業会NOW（豊橋若草育成園・豊橋ゆたか学園・豊橋あゆみ学園・豊橋にしぐち学園） ・活動揭示板 ・ご寄付、物品寄附等

## 1.5 福祉まつり

毎年10月に開催していた福祉まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年度に引き続き実施しませんでした。

## 1.6 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設 評価	改善を求められる点	実施機関
年月日 3. 9. 14	豊橋くすのき学園 a 40 b 24 c 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスの周知、理解 法人によってキャリアパスが構築され、「支援のしおり」の中に「職員に求めたいこと」や「職員勤務の心得」を載せ、「期待する職員像」を明確にしている。一方で、職員の多くはキャリアパスに関心が薄い。目標管理制度が導入され、職員の資質向上を目指しているが、「キャリアパス」と「人事考課」、「目標管理」の3要素が連動しないと総合的な人事制度は機能しない。全職員へのキャリアパス理解のための研修実施が求められる。</li> <li>マニュアルの整備 マニュアルについて、整備中であつたり十分ではないと感じていたり、未整備の感は免れない。業務（保育）に不安があつたり迷つたりしたときには、職員間の話し合いで解決できているが、基本となるマニュアルを整備し、高いレベルの支援を均一的に提供する仕組みの構築を期待したい。マニュアルの整備後には、マニュアルを活用した研修等を実施し、職員周知を図ることが望ましい。</li> </ul>	(株)中部評価センター
3. 9. 14	豊橋あゆみ学園 a 38 b 26 c 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>P D C Aサイクルの活用 P D C Aサイクルに沿った支援が行われているが、一部にはプロセスの欠如しているものもある。実習生の受け入れでは、チェック（C）としての反省会が機能していない。ボランティアの受入れに関しては、マニュアルに意義や目的の記載がない。それらの改善策として、マニュアルに意義・目的を明記し、実施後に目的が果たせたか否かの評価（C）を期待したい。また、マニュアルを使用して研修を行い、職員意識を高める取組みも望まれる。</li> <li>計画変更時の仕組みづくり 指導計画や個別の支援計画の作成・変更に関し、今回のような新型コロナウイルスへの感染防止に関する変更、また事故や災害で緊急に変更が必要になった場合の仕組みとして、整備が不十分である。緊急に指導計画や支援計画等を変更する場合の仕組みづくりが望まれる。</li> </ul>	(株)中部評価センター
3. 11. 24	あいあいホーム a 31 b 27 c 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習生、ボランティアの受入れ 事業所の特殊性はあるが、実習生やボランティアといった、言わば社会との橋渡しとなる人的資源を有効に活用することを求めたい。そうした外部の人たちが利用者の日常に触れ、障害者の地域生活の意義や重要性を少しでも学んでいただくことが肝要と考える。</li> </ul>	(株)中部評価センター

		<ul style="list-style-type: none"> <li>文書への日付の明示 標準的な実施方法としての「サービス提供マニュアル」や「支援のしおり」は、配布にあたり見直しがされている。しかし、見直しの時期については明確な日付が確認できなかった。マニュアルの見直し時期や実施者、実施方法等、見直しの手順を明確にし、見直したマニュアル等への日付の記載が望まれる。内容は改訂されなくとも、見直しを実施したことの裏付けとなる。</li> </ul>	
--	--	---	--

## 17 監査等に関する事項

(1) 社会福祉施設等の施設設備整備検査（書面監査）が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年 月 日 3. 6. 7	豊橋あゆみ学園	入札を行う場合は、予定価格を事前公表すること。	愛知県福祉局 福祉部

(2) 社会福祉法人等指導監査（実地指導・書面監査）が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。指摘事項につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年 月 日 3. 11. 18	ほのぼのホーム	文書指摘事項なし（実地指導監査）	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
3. 11. 18	豊橋くすのき学園	文書指摘事項なし（実地指導監査）	
3. 11. 18	相談支援事業所 くすのき	文書指摘事項なし（実地指導監査）	
3. 12. 2	ケアハウスかなだ	文書指摘事項なし（実地指導監査）	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
3. 12. 7	岩西保育園	文書指摘事項なし（実地指導監査）	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
3. 12. 8	事務局	文書指摘事項なし（実地指導監査）	東三河広域連合 監査指導課
4. 1. 12	豊橋ひかり乳児院 豊橋若草育成園 豊橋ゆたか学園 豊橋あゆみ学園 豊橋くすのき学園	<p>【豊橋若草育成園】（実地指導監査）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常災害対策計画を策定すること</li> <li>資金収支計算書の車輛運搬具取得支出の金額と基本財産及びその他の固定資産の明細書における車輛運搬具の金額が一致しないので精査すること。</li> </ul> <p>【豊橋若草育成園以外】（実地指導監査）</p> <p>文書指摘事項なし</p>	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 監査指導室法人 監査グループ
4. 2. 21	豊橋ちぎり寮	文書指摘事項なし（書面指導監査）	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ

(3) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査を実施し、指摘事項等については次のとおりでした。指摘事項につきましては、所要の措置を講じました。

期日	対象施設	指摘事項等
年月日 3.7.2	豊橋ひかり乳児院	・出張命令簿の未作成あり。
3.7.8	豊橋若草育成園	・検査報告書等の未作成あり。 ・通勤手当の誤支給あり。
3.7.12	岩西保育園	・見積書の提出日の記載のないものあり。 ・忌引届と勤務表等との間に合致しないものあり。
3.7.19	豊橋ゆたか学園	・修繕伺いなどの伺い日が時系列順になっていないところあり。 ・手当認定日の記載の不備があるものあり。
3.7.21	ワークス岩西	・証拠書類（レシート）と証憑綴及び伝票との金額の差異があるものあり。 ・手当届出日が事実発生日より前となっているものあり。
3.7.27	ケアハウスかなだ	・事務局長決裁の案件が施設長決裁となっているものあり。 ・証憑の証拠書類の不備があるものあり。
3.7.30	グループホーム 木もれ陽	・宿直命令簿で決裁の不備あり。 ・自家用車使用の際の使用距離の申請は100メートル単位に統一するように。
3.8.3	豊橋くすのき学園	・年休累計数に誤りのあるものあり。 ・欠勤届が提出されていないものあり。
3.8.6	豊橋にしぐち学園	・修繕伺い簿の不備あり。 ・固定資産管理台帳で廃棄年月日の未記入あり。
3.8.18	事務局	・特に指摘事項なし。
3.8.18	豊橋あゆみ学園	・修繕伺い簿の未記入あり。 ・購入伺い簿の購入担当者と検品者は、別の職員にすること。
3.8.23	豊橋ちぎり寮	・ガソリンと軽油とでは消費税の計算方法が異なるので、伝票を分けて作成すること。 ・見積もりが添付されていないものあり。 ・手当届出日が事実発生日より前となっているものあり。



18 児童(者)入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	44	20	8	28	9	7	16	14	9	23	15	6	21	44	9,583
豊橋若草育成園	50	18	22	40	1	6	7	6	3	9	13	25	38	47	14,259
豊橋ゆたか学園	40	20	14	34	6	1	7	3	1	4	23	14	37	41	13,290
豊橋ちぎり寮	施設入所 60 生活介護 70	31	28	59	0	0	0	0	0	0	31	28	59	59	21,119
ワースト岩西	50	30	13	43	2	2	4	2	1	3	30	14	44	47	10,567
岩西保育園	220	82	81	163	22	32	54	33	27	60	71	86	157	217	60,046
豊橋くすのき学園	30	15	7	22	13	8	21	12	7	19	16	8	24	43	4,837
豊橋あゆみ学園	30	11	10	21	8	6	14	5	5	10	14	11	25	35	5,061
豊橋にしぐち学園	40	28	11	39	0	1	1	0	0	0	28	12	40	40	9,084
ケアハウスかなだ	30	12	17	29	4	1	5	2	4	6	14	14	28	34	10,189
あいあいホーム	14	7	7	14	0	1	1	0	1	1	7	7	14	15	4,771
てんぱくホーム	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10	10	3,595
いきいきホーム	14	7	7	14	0	0	0	0	0	0	7	7	14	14	5,040
ほのぼのホーム	14	7	7	14	1	0	1	1	0	1	7	7	14	15	4,882
合計		336	266	602	66	65	131	78	58	136	324	273	597	733	194,101

## 19 豊橋ひかり乳児院

### (1) 概 要

様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

令和3年度は、小規模クラスの試行と言うことで、日中のクラス単位を4人とし、より家庭に近づけるよう、分散保育の充実、個々に合わせた保育や遊び、クッキングなど生活場面の体験を行うことができました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談所との緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施し、職員の質の向上を図るよう努めてきました。

### (2) 児童の状況（定員44人）

#### ①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	28	26	1	1	2	0	63.6	59.1	132	236
5月	27	27	0	1	1	2	61.4	61.4	196	136
6月	26	28	0	2	2	0	59.1	63.6	211	70
7月	25	28	1	1	1	2	56.8	63.6	266	110
8月	28	28	8	0	1	1	63.6	63.6	156	192
9月	31	27	0	1	2	1	70.5	61.4	158	288
10月	29	27	0	2	1	2	65.9	61.4	176	251
11月	26	27	1	4	2	0	59.1	61.4	120	252
12月	27	30	2	2	2	2	61.4	68.2	167	217
1月	25	31	0	3	2	3	56.8	70.5	178	110
2月	25	30	0	3	3	2	56.8	68.2	281	143
3月	20	30	2	3	4	7	45.5	68.2	330	147
合 計			15	23	23	22	60.0	64.2	2,371	2,152

一時保護実員（令和3年 51人 ・ 令和2年 61人）

② 入所経緯別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	0	0	2	0	1	4	6	7	6
比率(%)	—	—	—	—	—	8.7	—	4.3	26.7	26.1	46.7	26.1

養育拒否 欠如		次子出産		母精神疾患		母その他の の疾病		その他		合計	
3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
2	2	0	2	2	1	0	0	0	3	15	23
13.3	8.7		8.7	13.3	4.3	—	—	—	13.1	100	100

③ 退所経緯別調

退所 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		合計				
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年			
0～6か月	1	1	6	1	0	1	0	1	3	6	
7～12か月	0	1	1	0	0	2	0	2	1	1	
13～24か月	1	2	2	0	1	2	4	3	7	7	
25か月以上	1	1	1	3	1	1	6	5	8	8	
合計	1	3	1	0	4	2	6	1	0	2	2
比率(%)	56.5	45.5	17.4	9.0	26.1	45.5	100	100			

④ 在籍期間調 (令和4年3月31日現在)

年数	1年未満		1～3年未満		3年以上		合計		平均期間(月)				
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年			
性別													
男(人)	5	1	2	8	4	1	3	1	4	1	9	14.2	11.0
女(人)	2	6	4	1	0	2	6	9	12.0	10.2			
合計(人)	7	1	8	1	2	5	2	0	2	8	13.5	10.7	
比率(%)	35.0	64.2	60.0	17.9	5.0	17.9	100	100					

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)				
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年			
性別															
男(人)	2	4	7	8	4	7	1	0	1	4	1	9	20.4	18.4	
女(人)	1	3	4	3	1	2	0	1	6	9	14.7	17.3			
合計(人)	3	7	1	1	1	5	9	1	1	2	0	2	8	18.7	18.0
比率(%)	15.0	25.0	55.0	39.3	25.0	32.1	5.0	3.6	100	100					

### (3) 支援の状況

#### ① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成を基本に、可能な限り集団生活の中にあっても個別化、小規模化を実施し、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。感染症予防対策により外泊や外出を控え、敷地内の交流棟を利用してお泊り保育を実施したり、子どもたちが実際に調理をしている姿を見られるようお部屋でのクッキングの回数を増やしたり、掃除などお手伝いをする事により家庭の雰囲気になだけ近づけるようにしました。また、季節ごとの行事を開催し、豊かな生活体験ができるように努めました。職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケート、第三者評価の自己評価を実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

さらに、心理員を配置し各居室との連携をより密にするとともに、アドバイスを送ったり、相談を受けたりすることで子どもたちの心理的ケアの充実を図ることができました。

看護面においては、感染症対策を徹底し、罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

#### ② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送ったり、感染症で面会が難しい時期にはリモートによる面会を行うなどして親子間の関係を維持できるように援助してきました。あわせて地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

#### ③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
5	5	子どもの日	1	2	2	ゆず湯
7	7	七夕祭り・夏祭り		2	4	クリスマス会
9	6	キラキラ組お泊まり保育 (院内交流棟にて) (~7)	1	1	3	初詣 (~3)
10	1	お月見				0
	2	くま組お泊まり保育：院内交流棟にて (~27)	2	3	8	豆まき
	6	うさぎ組お泊まり保育：院内交流棟にて (~3)				ニコニコ組お泊り保育：院内交流棟にて (~9)
1	2	うさぎ組お泊まり保育：院内交流棟にて (~3)	3	3	3	ひなまつり
	15	七五三詣り				

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市・知立市 豊橋市（トワイライト）	6市235日 (ショートステイ) なし (トワイライト)

② 乳児相談

項目	育児環境について	健康面について	育児不安について	病児、養育、一時保護相談	合計
内容		家族がコロナ感染している時の乳児の対応について (7か月) 発熱時の対応について (7か月)		冠婚葬祭時に預かってほしい(7か月)	3件
件数	0件	2件	0件	1件	

③ 保育実習の受け入れ

保育系・福祉系学校	9校	11グループ	34人
-----------	----	--------	-----

④ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため受け入れ中止

⑤ ひかりベビー教室の実施

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため実施を中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災・避難訓練	59	10	28	法人総合防災訓練	61
5	20	火災・避難訓練	71	11	18	火災・避難通報訓練	31
6	17	地震・事業継続訓練	38	12	16	地震避難訓練	49
7	12	防犯・避難訓練	57	1	26	火災・避難訓練	65
8	19	火災・避難訓練	87	2	17	地震・避難訓練	70
9	16	地震・水消火器訓練	43	3	30	防災教育訓練	72

(6) 設備整備

整備内容	金額
調理場食器洗浄機	1,375,000円
部屋洗面所入口ドア取替工事	363,702円
地質調査	352,000円
部屋間仕切り衝立	237,600円
屋外消火用受水槽 定水位弁取替工事	152,900円
移動式砂場	129,800円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
全国乳児福祉協議会主催研修 (オンライン)	3
子どもの虹職員研修会 (オンライン)	1
愛知県・認定NPO法人 CAPNA研修 (オンライン)	3
全国里親会 (オンライン)	1
愛知県児童福祉施設長会主催研修 (オンライン)	7
全国社会福祉協議会主催研修 (オンライン)	3
恩賜財団母子愛育会テーマ別研修 (オンライン)	2
愛知県主催 基幹的職員研修 (オンライン)	2
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修 (オンライン)	1
合 計	23

※全職員対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 20 豊橋若草育成園

### (1) 概要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に自立支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、家庭支援専門相談員を窓口にした児童相談所や学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

国の目指す、養育単位の小規模化及び地域分散化を受けて、より家庭に近い社会的養育を目指すために令和3年4月分園型小規模グループケアを開所し、地域の中で落ち着いた生活を送ることができました。

退所実績では、年度内退所9人のうち、家庭復帰した児童が5人、里親委託が1人と子どもたちそれぞれの最善の利益に向けた養育に努めました。

### (2) 児童の状況（定員50人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	40	43	1	0	0	0	80.0	86.0	26	8
5月	43	43	2	0	2	1	86.0	86.0	64	1
6月	41	42	0	0	1	0	82.0	84.0	39	7
7月	40	43	0	1	0	0	80.0	86.0	56	30
8月	40	43	0	0	2	1	80.0	86.0	75	56
9月	38	42	0	0	0	0	76.0	84.0	118	55
10月	38	42	0	0	0	0	76.0	84.0	106	65
11月	38	42	0	0	0	0	76.0	84.0	105	57
12月	38	43	0	1	0	1	76.0	86.0	98	41
1月	38	42	0	0	0	1	76.0	84.0	93	19
2月	37	41	2	0	2	0	74.0	82.0	84	40
3月	38	41	2	1	2	2	76.0	82.0	78	32
合計	469	507	7	3	9	6	78.2	84.5	942	411

一時保護実員（令和3年度32人、令和2年度53人）

#### ② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	29.0	33.3	—	33.3

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノロセ		母その他の の疾病		その他		合 計	
3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	7	3
42.0	33.3	—	—	—	—	—	—	29.0	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
13～24か月	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
25か月以上	4	4	0	1	0	0	3	0	7	5
合計	5	4	1	1	0	0	3	1	9	6
比率 (%)	62.5	66.6	12.0	16.7	—	—	25.5	16.7	100	100

④ 在籍期間調 (令和4年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	1	2	0	5	3	3	5	3	3	5
女(人)	6	1	2	4	2	1	6	7	9	9
合計(人)	7	3	2	9	5	4	11	10	12	14
比率 (%)	19.0	7.5	5.0	22.5	14.0	10.0	30.0	25.0	32.0	35.0

15年以上		合計		平均期間(年)	
3年	2年	3年	2年	3年	2年
0	0	12	18	6.9	5.7
0	0	25	22	6.0	7.11
0	0	37	40	6.4	6.6
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	1	1	1	5	7	8	2	1	1	3	12	18	10.0	9.2
女(人)	1	2	7	3	9	8	5	7	3	2	25	22	9.9	10.3
合計(人)	2	3	8	8	16	16	7	8	4	5	37	40	9.9	9.8
比率 (%)	6.0	7.5	21.0	20.0	43.0	40.0	19.0	20.0	11.0	12.5	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進路	進学			就職	合計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員(人)	2	0	0	2	4



⑦ 高等学校卒業児童の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員（人）	0	0	2	0	2

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、幼児を中心にした2ホームと男女別4ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園 学校名	豊橋旭こども園 牛川育英幼稚園	岩西小学校	東部中学校	豊橋市立高等学校 豊橋中央高等学校 愛知県立豊橋工科高等学校 愛知県立蒲郡高等学校 静岡県立湖西高等学校 さくら国際高等学校（通信制）

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	2	バーベキュー（園内）	12	24	クリスマス会
7	31	なつまつり		29	冬期一時帰省（～1/3）
8	7	夏期一時帰省（～15）	3	5	卒園・卒業を祝う会

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※( )は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0人 (0)
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生	0	0	0	0	0	0	0	15	6	0	9	0	30
計	0	0	0	0	0	0	0	15	6	0	9	0	30

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実習校	人 員
保育・福祉系学校	10校	72人

③ 体験学習の受け入れ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市	1市9日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	1市5日(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	20	防災教育・避難訓練	2	10	28	法人総合防災訓練	21
5	12	夜間火災想定訓練	27	11	18	避難・消火訓練	29
6	17	避難・消火訓練	39	12	15	避難・消火訓練	29
7	15	夜間火災想定訓練	30	1	20	避難・消火訓練	33
8	23	救急法・消火訓練	47	2	15	通報・消火訓練	26
9		コロナ対応：訓練行えず		3	16	早朝火災想定訓練	37

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
軽自動車	1,420,000円
ノートパソコン：2台	224,400円
リヤカー：2台	195,360円
噴霧器	180,348円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
SBI子ども希望財団主催 児童養護施設職員研修	1
愛知県児童福祉施設長会主催 新任研修：全2回 (オンライン)	2
愛知県主催 基幹的職員研修：全2回 (オンライン)	1
青少年のネット安全・安心講座 (オンライン)	1
合 計	5

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 1 豊橋ゆたか学園

### (1) 概 要

地域のニーズに応え、主に知的な障害をもつ児童に対し、基本的な生活習慣の習得および身辺自立ならびに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。

学齢児32人（小学生18人、中学生9人、高校生5人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については2人が曙幼稚園に通園し、未就園の園児については園舎外に設置した保育室「つぼみ」において、専任の保育士が療育にあたり幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、コロナ禍の状況下において感染対策を徹底した中で、個別の誕生日会や目的を絞った少人数によるグループ別活動を通して、社会性の伸長に繋げました。また、心理担当職員による被虐待児や精神的ケアを要する園児への専門的療育を効果的に繋げるため、児童相談所の心理士からスーパーバイズを受け、心理ケアの質の向上を図るほか、外部医療機関スクリーニングにおける体の発達機能訓練に取り組みました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談センターなどの関係機関との連携を図り、4人がGHへの移行および家庭引取りをすることができました。また、福祉サービスの質の向上を図るため、外部講師による虐待防止研修の実施、月1回のオンライン研修にチーム全体で積極的に参加しました。

### (2) 児童の状況（定員40人）

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	34	38	0	1	0	0	85.0	95.0
5月	34	38	0	0	0	1	85.0	95.0
6月	34	38	2	0	0	0	85.0	95.0
7月	36	38	0	0	1	1	90.0	95.0
8月	36	38	1	0	0	0	90.0	95.0
9月	37	37	1	0	1	0	92.5	92.5
10月	38	37	2	0	0	0	95.0	92.5
11月	38	38	0	1	1	0	95.0	95.0
12月	37	38	0	0	0	0	92.5	95.0
1月	37	38	1	0	0	0	92.5	95.0
2月	38	38	0	0	0	0	95.0	95.0
3月	38	38	0	1	1	5	95.0	95.0
合 計			7	3	4	7	91.0	94.5

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	7	3	0	0	7	3
比率(%)	100	100	—	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	1	5	2	1	1	0	0	1	4	7
比率(%)	25.0	71.4	50.0	14.3	25.0	—	—	14.3	100	100

④ 在籍期間調 (令和4年3月31日現在)

性別 \ 年数	1年未満		1～3年未満		3～6年未満		6～10年未満		10～14年未満	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	5	2	6	7	6	6	3	2	3	3
女(人)	1	0	0	2	5	4	4	5	4	3
合計(人)	6	2	6	9	11	10	7	7	7	6
比率(%)	16.2	5.9	16.2	26.5	29.8	29.4	18.9	20.6	18.9	17.6

14年以上		合計		平均期間(年)	
3年	2年	3年	2年	3年	2年
0	0	23	20	5.3	4.4
0	0	14	14	5.3	6.6
0	0	37	34	5.3	5.5
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

性別 \ 年齢	3歳		4～6歳		7～12歳		13～15歳	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	1	0	6	6	10	9	5	5
女(人)	0	0	1	2	6	4	4	5
合計(人)	1	0	7	8	16	13	9	10
比率(%)	2.7	—	18.9	23.5	43.3	38.3	24.3	29.4

16～18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
1	0	0	0	23	20	10.6	9.2
3	3	0	0	14	14	10.6	12.5
4	3	0	0	37	34	10.6	10.8
10.8	8.8	—	—	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上、学習支援や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に務めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	29	ホールケーキ会（4・5月）	11	20	ホールケーキ会（11月） グループ別（訓練棟宿泊）
7	17 30	ホールケーキ会（6・7月） グループ別（花火）	12	19 24	グループ別（ホットケーキ） クリスマス会
8	1 20	ホールケーキ会（8月） グループ別（かき氷）	1	8 15	ホールケーキ会（1月） グループ別（ピザ作り）
9	11 11	ホールケーキ会（9・10月） グループ別（テント～12日）	2	5 14	節分豆まき チョコづくり
10	9 25	グループ別（BBQ） 幼児外出（木下大サーカス）	3	19 25	お別れ会 グループ別（回転すし）

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※( )は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	[0]
一般(人)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3

② 実習生の受け入れ

保育・福祉系学校	10校	12グループ	35人
----------	-----	--------	-----

③ 体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況（定員 4人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4	3	0	9	0	10	2	3	6	7
5	2	0	8	0	11	2	3	8	11
6	3	0	12	0	12	3	0	14	0
7	3	2	11	7	1	0	3	0	14
8	2	2	6	5	2	2	3	6	8
9	2	3	5	10	3	1	3	3	10
合計						25	22	88	72

イ 日中一時支援事業利用状況（定員 4人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4	5	0	14	0	10	6	8	16	15
5	4	0	14	0	11	6	9	17	22
6	4	2	11	4	12	7	1	17	1
7	7	11	22	32	1	7	7	17	17
8	7	10	18	20	2	3	6	8	17
9	6	10	21	18	3	5	5	17	16
合計						67	69	192	162

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	11	10	28	法人総合防災訓練	28
5	20	火災避難訓練	15	11	19	夜間火災避難訓練	20
6	24	火災地震避難訓練	12	12	23	火災地震避難訓練	20
7	15	早朝火災避難訓練	11	1	20	火災避難訓練	26
8	20	火災避難訓練	41	2		コロナ対応：訓練行えず	0
9	16	火災通報避難訓練	26	3	19	火災地震避難訓練	45

## (6) 設備整備

整備内容	金額
ベランダ防水工事	903,760円
ガス衣類乾燥機	847,000円
女子生活棟手洗い電気温水器設置工事	643,500円
食堂エアコン取替工事	369,600円
ルーター交換・無線アクセスポイント増設工事	268,400円
自動ガス遮断装置更新工事	231,000円
洗濯場ダクト補強工事	198,000円

## (7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
サポーターズカレッジ研修 全8回 (オンライン)	19
岩崎学園主催 発達障害についての再考 (オンライン)	1
愛福協会主催 新規採用者研修 (オンライン)	1
愛福協会権利擁護委員会主催 権利擁護研修会プログラム (オンライン)	1
豊橋市消防本部主催 防火管理者講習	1
AED講習会 (園内)	19
日本てんかん協会主催 てんかん基礎講座 (オンライン)	2
虐待防止研修 KJ法 (園内)	18
法人主催 キャリアパス研修 初級	2
法人主催 キャリアパス研修 中級	2
全国障害者総合福祉センター主催 意思決定支援と虐待防止に関する研修会 (オンライン)	1
豊橋市消防本部主催 応急手当普及員研修	1
県社協主催 児童発達支援管理責任者実践研修 (オンライン)	1
県社協主催 児童発達支援管理責任者更新研修 (オンライン)	1
県社協主催 新型コロナウイルス感染対策研修 (オンライン)	1
県社協主催 発達障害・被虐待児に係る研修 (オンライン)	1
ゆたか福祉会主催 強度行動障害研修 (オンライン)	1
合 計	73

## (8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし



## 2.2 豊橋ちぎり寮

### (1) 概要

利用者の高齢化による身体機能の低下、認知症状の進行など支援の困難化と重介護化が進む中、利用者ひとり一人が笑顔で楽しい生活を送ることができるサービスを提供し、人権と主体性を尊重した専門的プログラムを展開しました。

令和3年度には定員数を65名から60名に変更し、看護師も2名から3名に増員するなど、利用者ひとり一人に寄り添った支援、介護を行いました。生活支援につきましては、日々の健康観察による健康管理の徹底、身体機能の維持、個別の食事提供や栄養管理を適切に行い、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しました。

コロナ禍が続き制限のある生活を送る中でも、利用者が笑顔で楽しく生活できるよう、ストレス軽減に努めました。日頃から感染予防対策を徹底していましたが、2月中旬に新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生し、利用者、職員合わせて78名が療養をしました。

### (2) 入所者の状況

#### ① 在籍および入退所調

ア 施設入所支援事業（定員60人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入所(人)		退所(人)		初日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
5月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
6月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
7月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
8月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
9月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
10月	59	60	0	0	0	0	98.3	92.3
11月	59	59	0	0	0	1	98.3	90.1
12月	59	59	0	0	0	0	98.3	90.1
1月	59	59	0	0	0	0	98.3	90.1
2月	59	59	0	0	0	0	98.3	90.1
3月	59	59	0	0	0	0	98.3	90.1
合計	708	715	0	0	0	1	98.3	91.7

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入れ可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
5月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
6月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
7月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
8月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
9月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
10月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
11月	72(13)	73(14)	0	0	0	1	102.9	104.3
12月	72(13)	73(14)	0	0	0	0	102.9	104.3
1月	72(13)	72(13)	0	0	0	1	102.9	102.9
2月	72(13)	72(13)	0	0	0	0	102.9	102.9
3月	72(13)	72(13)	0	0	0	0	102.9	102.9
合 計	864(156)	880(165)	0	0	0	2	102.9	104.8

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

## ② 入所原因別調

### ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

### イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

## ③ 退所経緯別調

### ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
比率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	—	100

### イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
比率(%)	—	50	—	—	—	—	—	—	—	50	0	100

④ 在籍期間調（令和4年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	0	0	1	1	0	0	5	10	12	8	13	12	31	31
女（人）	0	0	1	1	3	3	4	5	9	8	11	11	28	28
合計（人）	0	0	2	2	3	3	9	15	21	16	24	23	59	59
比率（人）	—	—	3.4	3.4	5.1	5.1	15.2	25.4	35.6	27.1	40.7	39.0	100	100

イ 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	0	0	1	1	3	7	9	10	12	8	13	12	38	38
女（人）	0	0	2	2	7	8	5	5	9	8	11	11	34	34
合計（人）	0	0	3	3	10	15	14	15	21	16	24	23	72	72
比率（人）	—	—	4.2	4.2	13.9	20.8	19.4	20.8	29.2	22.2	33.3	32.0	100	100

⑤ 年齢別調（令和4年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	1	1	6	7	7	10	12	8	3	4	2	1	31	31
女（人）	1	2	2	3	5	3	10	12	7	6	3	2	28	28
合計（人）	2	3	8	10	12	13	22	20	10	10	5	3	59	59
比率（人）	3.4	5.1	13.6	16.9	20.3	22.1	37.3	33.9	16.9	16.9	8.5	5.1	100	100

イ 生活介護事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	2	2	6	7	7	10	12	9	6	6	5	4	38	38
女（人）	2	3	2	3	5	3	12	14	10	9	3	2	34	34
合計（人）	4	5	8	10	12	13	24	23	16	15	8	6	72	72
比率（人）	5.6	6.9	11.1	13.9	16.7	18.1	33.3	31.9	22.2	20.8	11.1	8.4	100	100

⑥ 障害支援区分別調（令和4年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	0	0	1	2	5	8	25	21	31	31
女（人）	0	0	3	4	8	10	17	14	28	28
合計（人）	0	0	4	6	13	18	42	35	59	59
比率（%）	—	—	6.8	10.2	22.0	30.5	71.2	59.3	100	100

イ 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男（人）	0	0	1	2	4	4	7	10	26	22	38	38
女（人）	0	0	1	1	5	6	9	11	19	16	34	34
合計（人）	0	0	2	3	9	10	16	21	45	38	72	72
比率（%）	—	—	2.8	4.2	12.5	13.9	22.2	29.1	62.5	52.8	100	100

### (3) 支援の状況

#### ① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人の主体性・意向を尊重する姿勢を大切に、日中活動から地域生活移行までの幅広い自立支援メニューのなかで一人ひとりに適した目標、支援計画を策定し、自立及び生活の安定に向けた取り組みを積極的に実施しました。

日中活動の内容としては、健康増進・維持を目的に散歩や軽運動中心のリハビリテーションを多く取り入れ、利用者の希望に添ったクラブ活動を*行い*、生活に楽しみと張り合いが持てるよう取り組みました。

令和3年度も新型コロナウイルスの影響で、様々な取り組みが制限される中、利用者の気持ちに寄り添い、利用者が楽しめる行事などを多く取り入れ、張りのある生活がおくれるように努めました。

#### ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	8	自治会役員選挙	10	7	ミニ運動会
5	27	駄菓子喫茶	11	7	ふれ愛ちぎりまつり(利用者のみ)
				30	木下大サーカス招待
6	10	寮外活動 (豊橋総合動植物公園)	12	24	クリスマス忘年会
8	5	カラオケ大会	1	1	初詣
9	8	男性ドライブ外出	2	6	節分茶会(利用者のみ)
	9	女性ドライブ外出		13	駄菓子喫茶
	20	駄菓子喫茶	3	31	自治会送別会・自治会表彰

### (4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として積極的に地域との交流場面を考えていましたが、新型コロナウイルスの影響で実施することができませんでした。また、短期入所と日中一時支援事業の利用についても、施設入所利用者の健康を第一に考え、感染状況を見ながらの受け入れとなり、地域福祉サービスのニーズに十分沿うことができませんでした。

#### ① 地域貢献事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ② 施設開放事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

#### ③ 地域清掃活動

コロナ禍ではありましたが、感染予防対策をしっかりと行い、10月に幸公園と寮周辺の清掃活動として530活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4	1	2	30	28	10	1	2	31	46
5	1	8	31	48	11	1	1	30	30
6	1	17	30	133	12	1	1	31	31
7	1	14	31	85	1	1	1	31	31
8	1	3	31	57	2	1	1	28	28
9	1	2	30	45	3	1	1	31	31
					合計	12	53	365	593

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4	0	1	0	1	10	0	1	0	3
5	0	9	0	14	11	0	3	0	3
6	0	14	0	43	12	0	0	0	0
7	0	12	0	32	1	0	0	0	0
8	0	1	0	1	2	0	0	0	0
9	0	0	0	0	3	0	0	0	0
					合計	0	41	0	97

⑥ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	防災訓練	91	10	28	法人総合防災訓練	107
5	31	地震避難訓練	82	11	18	火災避難訓練	89
6	24	防犯訓練	97	12	16	地震避難訓練	94
7	20	火災避難訓練	85	1	20	防犯訓練	112
8	19	地震避難訓練	46	2	3	火災避難訓練	86
9	16	火災避難訓練	81	3	24	地震避難・防災訓練	92

(6) 施設整備

整備内容	金額
全自動洗濯乾燥機	2,244,000円
生活棟屋外螺旋階段塗装工事	1,078,000円
男子生活棟1階トイレ改修工事	825,000円
食堂出入口自動ドア取替工事	341,000円
男子生活棟1階居室手摺設置工事	275,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
日本知的障害者福祉協会東海地区会主催研修(オンライン)	2
愛知県社会福祉協議会主催研修(オンライン)	3
愛知県知的障害者福祉協会主催研修(オンライン)	6
愛知県主催研修(オンライン)	5
愛知県歯科医師会(オンライン)	2
経営協(オンライン)	1
とよはし総合相談支援センター ほっとぴあ主催研修(オンライン)	3
穂の国まちづくりネットワーク(オンライン)	1
福利厚生センター(オンライン)	1
あいち・なごや強靱化共創センター	1
TEACCTHプログラム研究会愛知支部	1
合計	26

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 23 ワークス岩西

### (1) 概要

障害者総合支援法による多機能型事業所（生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型事業）と就労継続支援A型事業所として、利用者のニーズに応じたサービスを提供してきました。利用者の「働きたい」「地域の中で暮らしたい」等の要望を受け、個々の適性や能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

生活介護事業では、ロープ加工、葱の仕分け作業等の委託作業をはじめ、干支の販売では多くの方々のご協力をいただきました。就労移行支援事業では豊橋ちぎり寮での洗濯作業をはじめ就活力向上訓練など就労を見据えた訓練を実施しました。就労継続支援B型事業では、4月より新たに「パンとカフェ公園通り」のカフェ事業に加わり、利用者への作業支援を行いました。環境整備事業は7施設で作業にあたり、作業能力の向上に努めました。縫製作業は、今年度もコロナ禍による各種イベントの中止で対面販売は低迷しましたが、豊橋市からの委託や各種団体、企業等から年間通じて売り上げがありました。弁当事業は、法人内の利用者、職員をはじめ近隣の事業所からも一年を通じて多くのご注文を受け、可能な限り配達に応じました。就労継続支援A型事業では、「パンとカフェ公園通り」がコロナ禍の影響を受け、2名の雇用にとどまりましたが、受注生産が安定していたことにより、前年度並みの売り上げがありました。

### (2) 利用者の状況

#### ① 延べ利用者数および入退所調

##### ア 生活介護事業（定員16人）

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	401	343	1	1	0	1	113.9	91.7
5月	380	365	0	0	0	0	108.0	97.6
6月	413	378	0	0	0	1	117.3	101.1
7月	401	374	0	0	0	0	109.0	100.0
8月	379	357	0	0	0	0	107.7	91.7
9月	370	360	0	0	0	0	105.1	96.2
10月	387	378	0	0	0	0	105.2	96.7
11月	379	367	0	0	0	0	107.7	98.1
12月	376	384	0	1	0	0	106.8	102.7
1月	357	382	0	0	0	0	106.2	102.1
2月	330	354	0	0	1	0	103.1	104.1
3月	418	414	1	0	0	0	113.6	110.1
合 計	4,591	4,456	2	2	1	2	108.6	99.3

イ 就労移行支援事業（定員6人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年		
4月	19	22	0	2	0	2	16.7	16.7		
5月	16	0	0	0	0	0	16.7	0		
6月	15	0	0	0	0	0	16.7	0		
7月	19	0	0	0	0	0	16.7	0		
8月	7	0	0	0	0	0	16.7	0		
9月	2	0	0	0	0	0	16.7	0		
10月	12	0	1	0	1	0	18.2	0		
11月	23	0	1	0	0	0	20.2	0		
12月	9	7	0	1	1	0	16.7	5.3		
1月	9	10	0	0	0	0	16.7	8.3		
2月	14	11	0	0	0	0	16.7	9.2		
3月	14	21	0	0	0	0	16.7	15.9		
合 計	159	71	2	3	2	2	17.1	4.6		

ウ 就労継続支援B型事業（定員18人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年		
4月	454	396	2	4	0	1	87.0	105.9		
5月	437	413	0	1	0	0	80.9	110.4		
6月	454	416	0	0	0	0	84.1	111.2		
7月	472	424	0	0	0	0	84.6	108.4		
8月	433	403	0	0	0	0	77.6	107.8		
9月	448	414	0	0	0	0	85.8	110.7		
10月	470	430	0	0	0	0	84.2	110.0		
11月	455	410	0	0	0	0	84.3	109.6		
12月	454	412	0	0	0	0	90.1	110.2		
1月	427	407	0	0	0	0	87.9	108.8		
2月	350	368	0	0	0	0	69.4	108.2		
3月	456	434	0	0	0	0	81.7	111.0		
合 計	5,310	4,927	2	5	0	1	83.1	109.4		

エ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年		
4月	43	95	0	0	0	0	17.2	38.0		
5月	44	111	0	1	0	0	16.9	41.1		
6月	43	132	0	1	0	0	16.5	52.8		
7月	42	132	0	0	0	0	16.2	42.6		
8月	42	132	0	0	0	0	16.8	42.6		
9月	42	131	0	0	0	1	16.2	46.8		
10月	44	122	0	0	0	0	16.3	39.2		
11月	44	122	0	0	0	0	17.6	40.7		
12月	45	126	0	0	0	1	18.8	45.0		
1月	44	120	0	1	0	0	18.3	42.9		
2月	30	99	0	0	0	0	13.6	35.4		
3月	44	113	0	0	0	4	16.3	36.5		
合 計	507	1,435	0	3	0	6	16.7	42.0		



オ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

区分 月	人数(人)		日数(日)		区分 月	人数(人)		日数(日)	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4月	2	0	8	0	10月	1	2	4	19
5月	1	1	4	1	11月	1	2	4	22
6月	1	1	4	4	12月	2	2	6	7
7月	2	1	10	2	1月	2	2	6	7
8月	2	0	13	0	2月	2	2	4	4
9月	1	1	3	2	3月	1	2	1	11
					合計	18	16	67	79

② 入退所経緯別

ア 生活介護事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	1	0	1	1	2	1	0	1	1	1	1	2
比率(%)	50.0	—	50.0	100	100	100	—	50.0	100	50.0	100	100

イ 就労移行支援事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		就職		事業所 変更 在家庭		合計	
年度	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	2	2	2	2	0	0	2	2	2	3
比率(%)	—	—	100	100	100	100	—	—	100	100	100	100

ウ 就労継続支援B型事業

区分	入 所						退 所					
	離職		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	2	4	2	4	0	0	0	0	0	0
比率(%)	—	—	100	100	100	100	—	—	—	—	—	—

エ 就労継続支援A型事業

区分	入 所						退 所					
	在家庭・ 転職等		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	2	0	0	0	2	0	2	0	4	0	6
比率(%)	—	100	—	—	—	100	—	33.3	—	66.4	—	100

③ 在籍期間調（令和4年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	1	1	2	1	0	0	3	3	8	9	14	14	18.5	19.1
女(人)	1	0	0	0	0	1	2	2	3	2	6	5	12.1	14.2
合計(人)	2	1	2	1	0	1	5	5	11	11	20	19	16.6	17.8
比率(%)	10.0	5.2	10.0	5.2	0	5.2	25.0	26.3	55.0	58.1	100	100		

イ 就労移行支援事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.4	0.3
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(人)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.4	0.3
比率(%)	—	100	100	—	—	—	—	—	—	—	100	100		

ウ 就労継続B型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	1	1	0	2	3	3	2	7	7	13	13	12.0	11.8
女(人)	0	0	1	1	1	0	2	1	4	4	8	6	12.3	14.9
合計(人)	0	1	2	1	3	3	5	3	11	11	21	19	12.1	12.8
比率(%)	—	5.2	9.5	5.2	14.3	15.8	23.8	15.8	52.4	58.0	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	1	0	0	0	1	2	1	0	0	2	3	7	4.5
女(人)	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	2.6
合計(人)	0	2	0	0	0	2	2	2	0	0	2	6	7	3.6
比率(%)	—	33.3	—	—	—	33.3	100	33.3	—	—	100	100		

④ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	2	1	2	2	0	0	1	1	9	10	14	14	42.5	43.6
女(人)	1	0	2	2	1	1	1	1	1	1	6	5	32.8	34.8
合計(人)	3	1	4	4	1	1	2	2	10	11	20	19	39.6	41.2
比率(%)	15.0	5.3	20.0	21.1	5.0	5.3	10.0	10.5	50.0	57.8	100	100		

イ 就労移行支援事業

年齢 性別	15～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	38.0	37.0
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計(人)	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	38.0	37.0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	100	100	—	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	0	2	3	4	3	1	2	6	5	13	13	37.9	36.9
女(人)	0	0	1	0	0	1	2	0	5	5	8	6	42.2	44.0
合計(人)	0	0	3	3	4	4	3	2	11	10	21	19	39.5	39.1
比率(%)	—	—	14.3	15.8	19.0	21.1	14.3	10.5	52.4	52.7	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	2	3	40.0	32.7
女(人)	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0	35.0
合計(人)	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1	2	6	40.0	33.8
比率(%)	—	16.7	—	16.7	50.0	16.7	—	33.2	50.0	16.7	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（令和4年3月31日現在）

ア 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
区分認定(人)	0	0	3	3	11	10	6	6	0	0	20	19
比率(%)	—	—	15.0	15.8	55.0	52.6	30.0	31.6	—	—	100	100

(3) 支援の状況

① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。また、昨年取り入れた葱の仕分け作業、ネジの選定作業は、作業支援の面でも作業量においても安定した取り組みができ、定着しています。安定した地域生活を営むための日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動等を充実させ、個別支援計画に基づいた支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	委託作業（箱の加工）	作業室1	10人	3人
2	委託作業（ゴム加工等）	作業室2	10人	3人
平均工賃(月額)	3年度	11,834円	2年度	11,203円

② 就労移行支援事業

洗濯業務を通しての再就職にむけた訓練を支援しました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	豊橋ちぎり寮洗濯業務	洗濯棟	1人	2人
平均工賃(月額)	3年度	11,320円	2年度	10,210円

③ 就労継続支援B型事業

作業内容はクリーンタオルを中心に縫製品の製造販売の「自主製品作業」と弁当の製造販売の「弁当作業」、また法人内施設での「環境整備」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した3グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。また、利用者の体験実習を経て、カフェでの作業支援にあたりました。複数の利用者が交代で作業を行うことができるようになってきました。さらに行政の方向性を受けて、工賃評価を見直し、能力評価ではない作業評価に切り替えたことを、本人と保護者に説明をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	弁当の製造販売	給食棟		

2	縫製品の製造販売	作業室3		6人	
3	法人内環境整備	法人内事業所			
平均工賃(月額)		3年度	35,730円	2年度	35,524円

④ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客（販売）を通じて自立に向けた支援を行いました。今年度もコロナ禍の影響で各種イベントが中止となり対面販売での売上は低迷しましたが、引き続き法人内事業所や市内保育園の給食用パンの製造をはじめ受注生産に切り替えました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数	
1	パンの製造販売	製パン作業室	1人	6人	
2	カフェ事業	カフェ	1人		
平均賃金(月額)		3年度	120,701円	2年度	91,344円

⑤ 共通の支援

ア 生活技術支援

自立生活、地域生活に不可欠な生活技術習得のため、買物やレクリエーション活動の時間を利用しての調理体験等を個別支援計画に基づき実施しました。

イ 余暇支援

コロナ禍の影響のため、外出しての余暇支援は制限がありましたが、所内で感染に留意しながら企画し、リフレッシュを念頭に入れた余暇支援を行いました。各場面では自己選択、自己決定の機会を確保し、自主的に行動できる力の育成に努めました。

ウ 健康管理

肥満、生活習慣病を有する利用者をはじめ、全利用者に健康の大切さを自治会、朝礼等で周知しました。

生活介護事業では、保健担当職員を中心に個々人に合わせた適度の運動量の確保や体重の管理、バイタルチェックを通して適切な助言、指導をしました。嘱託医と看護師、担当職員が協力して、利用者へのきめ細かい健康状態を把握し、疾病や体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応等に配慮をしました。

就労継続支援A型・B型・就労移行事業では、外部訪問看護事業所との医療連携を取り入れ精神面の健康維持・管理に努めました。

⑥ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望をきちんと受け止めました。また利用者からの意見を元に、コロナ禍でのソーシャルディスタンスについてと、作業時に適している服装についての2回にわたり自治会研修を行い、社会的なマナーを学びました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	歓迎会花見	10	2	ミニ福祉まつり（所内）
5	8	ハイキング（緑地公園		30	映画観賞会
	29	） 作品づくり	12	4	カラオケ大会（所内）
7	17	防災レク（炊き出し）		25	自治会忘年会
8	22	夏のお楽しみ会	1	9	初詣（佐藤神社）・お楽しみ会
9	4	DVD鑑賞会			ボウリング大会（所内）
			3	17	自治会選挙
				29	送別会

⑧ 年間販売

月	日	販売内容
4	24～25	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
6	19～20	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
7	1～5	イオンモール ナゴヤドーム前即売会
8	7～8	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
9	3～6	アピタ蒲郡店 セルプバザー
	7～10	金山駅 定例即売会
10	2～3	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
11	16～21	豊障連さくらピア 文化祭バザー
	21	イズモホール豊橋 かけはしまるシェ
12	4～5	田原ショッピングタウン パオ福祉の店 心のかけはし 夢フェスティバル
2	5～6	田原ショッピングタウン パオ福祉の店
	22～25	名鉄百貨店一宮店 即売会
	24～1	西尾おしろタウンシャオ 即売会
3	1～4	金山駅 定例即売会

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会、シンフォニア商事株式会社については、年間を通じて販売にご協力いただきました。

#### (4) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

##### ① 自主製品の展示即売

コロナ禍ではありましたが、少しずつ各種イベントが開催され、販売に参加しました。近隣地域では、東三河庁舎・あいとぴあ内で随時販売しています。

また県のセルフ協議会の協力を得て、金山総合駅コンコース広場等での販売を委託しました。

##### ② 消費者アンケート

弁当購入のお客様に価格、嗜好等のアンケートを実施しました。結果を検討し、今後の販売活動に活かしていきます。

##### ③ 相談支援

在宅障害児・者とその家族の方に本所の機能を説明し、また特別支援学校卒業後の日中活動の場としての見学・相談をはじめ、地域生活を考えている方へグループホームの紹介をしました。企業で障害者を支援している方への助言、また就労により退所された方や保護者の悩み自立に関すること等の相談に応じました。

##### ④ ボランティア等の受け入れ

新型コロナウイルス感染拡大のため受け入れ中止

#### (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災・防災避難訓練	33	10	28	法人総合防災訓練	54
5	26	火災避難訓練	41	11	18	不審者侵入防犯訓練	41
6	2	火災避難訓練	38	12	15	火災避難訓練	38
7	30	地震避難訓練	41	1	20	火災避難訓練	38
8	19	地震避難訓練	37			AED訓練	
		BCP訓練		2	17	地震避難訓練	42
9	16	火災避難訓練	46	3	17	火災・防災避難訓練	45

#### (6) 設備整備

整備内容	金額
枝打ち作業	187,000円
パソコン1台	133,100円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
強度行動障害支援者養成研修 (オンライン)	1
愛知県知的障害者福祉協会主催研修 (オンライン)	2
東三セルフ主催研修会 (オンライン)	3
社会就労センター・セルフセンター合同研修会 (オンライン)	1
福祉事業者BCPセミナー (オンライン)	1
食品衛生講習会	1
愛知県相談支援従事者初任者研修	1
サービス管理責任者更新研修	1
社会福祉士実習指導者講習会	1
合 計	12

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 2 4 岩西保育園

### (1) 概 要

「地域とともに、園児の最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図る」といった本園の理念に基づき、園児の人権や主体性、個性を尊重し、豊かな発達を保障するとともに、日々子どもの健康と安全に配慮し、子どもの健康の保持や増進を心掛けてきました。

新型コロナウイルス感染症につきましては、状況に応じて家庭内保育をお願いしたり、1日休園するなどの対応にあたらせてもらいました。幸い園内でのクラスター発生には至りませんでした。家庭内での感染が時期をずれて発生し、収まるまでに1か月ほどを要しました。

また、子育て支援において、就労する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、保育所の特性や保育士の専門性を生かし、保護者の気持ちに寄り添った支援に努めてきました。家庭環境の複雑な家庭や気にかかる児も増え、豊橋市こども未来部保育課・こども保健課・こども発達センター等各関係機関との連携を密にし、保育の充実に対応してきました。

### (2) 児童の状況 (定員220人)

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	197	200	34	40	0	1	89.5	90.9	47	25
5月	196	200	0	1	1	2	89.0	90.9	48	0
6月	200	203	4	5	0	0	90.9	92.3	71	50
7月	201	205	2	2	1	0	91.3	93.2	82	62
8月	203	207	2	2	0	0	92.2	94.1	63	49
9月	204	208	2	1	1	2	92.7	94.5	90	62
10月	207	210	3	2	0	0	94.0	95.4	86	67
11月	210	212	3	4	0	0	95.4	96.4	102	71
12月	212	214	2	2	0	0	96.3	97.2	93	75
1月	211	214	0	0	1	0	95.9	97.2	92	79
2月	210	214	1	0	2	1	95.4	97.2	57	67
3月	209	213	1	0	2	50	95.0	96.8	89	78
合 計			54	59	8	56	93.1	94.6	920	685



② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	11	12	3	0	40	44	0	3	54	59
比率(%)	20.4	20.2	5.6	—	74.0	74.7	—	5.1	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	1	2	3	2	3	1	48	43	1	8	56	56
比率(%)	1.7	3.6	5.4	3.6	5.4	1.8	85.8	76.6	1.7	14.4	100	100

④ 年齢別調(令和3年3月31日)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	3	3	5	19	20	16	20	25
女(人)	11	12	23	9	12	20	22	21
合計(人)	14	15	28	28	32	36	42	46
比率(%)	6.7	7.0	13.4	13.1	15.3	16.5	20.1	21.5

4歳児		5歳児		合計	
3年	2年	3年	2年	3年	2年
24	25	27	19	99	107
21	20	21	24	110	106
45	45	48	43	209	213
21.5	21.3	23.0	20.6	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育の計画をたて、園児が自発的・意欲的に関わられるような環境を構成し、楽しく豊かに生活や遊びが展開するようにしてきました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中、日々散歩に出掛けたりリズム遊びをしたり等、身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。野菜を栽培し給食に取り入れたり、コロナ禍ではありましたが、できる範囲で子どもたちも参加しての味噌、梅干し作り等を行い、食への興味関心が深まるよう栄養士の専門性を取り入れながら、食への感謝の気持ちや物を育て作ることの喜びを育んできました。

年間行事につきましても延期、または中止を余儀なくされましたが、大きな行事につきましては、開催内容の工夫や回数を増やすなどして行い、子どもや保護者にも喜んで頂けるものとなりました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園式	11	4	焼きいも会
6	28	プール開き	12	3	生活発表会 クリスマスバイキング
7	7	七夕		23	
9	9	年長児お茶会	1	12	お茶会（年長児）
	15	縁日ごっこ（乳児）	2	3	豆まき
	16	縁日ごっこ（幼児）			
10	15	交通安全体験教室（年長児）	3	3	ひな祭り
	22	運動会		8	お店屋さんごっこ お別れ会
	29	遠足		9	お店屋さんごっこ
				10	お店屋さんごっこ お別れ会
26	卒園式				

※ 毎月行事 避難訓練 交通安全の日 誕生会 園庭開放（7. 11. 12. 1月実施）

(4) 地域交流・地域支援事業

地域の子育て拠点としての役割をはたすため、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を確認し、十分な感染症対策を行いながら、今年度は事業をすすめてきました。地域の家庭で子育てを行っている方を対象に園を開放し、子育て家庭の交流の場の提供を心掛けましたが、緊急事態宣言やまん延防止などにより、4回しか開催できませんでした。子育て支援活動に関しましては、保育の専門性を生かした内容で実施しました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	16	防災教育・火災訓練	217	11	8	防犯訓練	223
5	14	火災訓練	218		19	火災訓練	217
6	18	地震・火災訓練	188	12	19	地震・火災訓練	225
	25	防犯訓練	184	1	21	火災訓練	220
7	16	地震訓練	222	2	18	火災訓練	162
8	20	大地震訓練	209		24	防犯訓練	212
9	17	火災訓練	206	3	11	防災教育・地震訓練	226
10	28	総合防災訓練	230				

(6) 設備整備

整備内容	金額
保育室他LED照明取替工事	1,095,900円
火災受信盤取替工事	858,000円
業務用冷凍冷蔵庫	771,650円
駐車場乗入口側溝布設取替工事	715,000円
ノートパソコン	177,100円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
保育士研修会	6
保育士研修会 (オンライン)	17
主任保育士研修会	1
障がい児保育研修会	8
障がい児保育研修会 (オンライン)	7
感染症研修会 (オンライン)	3
栄養士・給食担当研修会 (オンライン)	3
幼保情報交換会	3
応急手当研修会	1
保育士キャリアアップ研修	3
合 計	52

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

## 25 豊橋くすのき学園

### (1) 概 要

児童発達支援センターとして、心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和3年度は19人の子どもが新たに学校をはじめ療育機関、子ども園等へ就園・就学いたしました。

また、家族通園を1年以上利用した子どもを対象にした単独通園は2人の子どもが利用し、保護者と離れて経験を重ねることで、新しい場面や集団生活での適応力を養いました。

感染症拡大の影響で休園の措置を取ったこと等により利用が昨年を下回りました。

相談支援事業所くすのきでは地域支援の一環として、地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

### (2) 児童の状況

#### ① 延べ利用児数および入退所調 (定員30人)

区分 月別	延べ利用児数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	379	381	13	14	0	0	63.2	66.8
5月	347	376	0	0	0	0	64.3	69.6
6月	449	532	1	1	0	0	68.0	80.6
7月	410	510	1	0	1	0	65.1	77.3
8月	359	388	2	0	1	0	66.5	76.1
9月	438	494	0	0	0	0	69.5	78.4
10月	448	528	0	0	0	0	71.1	80.0
11月	430	447	1	0	0	0	68.3	74.5
12月	416	430	2	0	0	0	69.3	75.4
1月	362	406	0	0	0	0	66.9	75.2
2月	384	411	1	0	1	0	71.1	76.1
3月	415	508	0	0	16	16	72.8	80.6
合 計	4,837	5,411	21	15	19	16	68.0	76.4

② 入所経緯別調

入所原因	こども園等		医療機関		つつじ教室		在宅		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	2	3	5	0	3	6	1	1	10	5	21	15
比率(%)	9.5	20.0	23.8	—	14.3	40.0	4.8	6.7	47.6	33.3	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	こども園等		いわさき		高山学園		就学		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	2	2	1	5	1	9	11	3	1	19	16
比率(%)	—	12.6	10.5	6.2	26.3	6.2	47.4	68.8	15.8	6.2	100	100

④ 在籍期間調 (令和4年3月31日現在)

年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	12	9	9	9	3	8	3	1	27	27
女(人)	7	6	5	4	2	1	0	1	14	12
合計(人)	19	15	14	13	5	9	3	2	41	39
比率(%)	38.6	38.6	33.3	33.3	23.0	23.0	5.1	5.1	100	100

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

年齢	2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	0	4	1	9	7	7	10	7	9	27	27
女(人)	0	0	3	4	7	2	2	4	2	2	14	12
合計(人)	0	0	7	5	16	9	9	14	9	11	41	39
比率(%)	—	—	17.0	12.8	39.0	23.1	22.0	35.9	22.0	28.2	100	100

⑥ 障害・疾病別原因調 (令和4年3月31日現在)

区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	4	21	21	0	0	0	0	0	0	6	2	27	27
女(人)	3	3	6	7	0	0	0	1	0	0	5	1	14	12
合計(人)	3	7	27	28	0	0	0	1	0	0	11	3	41	39
比率(%)	7.3	17.9	65.9	71.8	—	—	—	2.6	—	—	26.8	7.7	100	100

(3) 支援の状況

① 療育の状況

- ア 個別支援計画を作成して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援
- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施

- エ 言語聴覚士による言語療法
- オ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- カ 通年の単独通園支援
- キ 卒園児（保育園・幼稚園）への継続相談・支援
- ク 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する支援
- ケ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 母親勉強会

母親相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施しました。障害児等療育支援事業を利用し、研修等を行いました。

月	テ ー マ	講 師
5	講話「その子の可能性を信じて子育てをする」	音楽療法士
	本園の療育について	本園職員
6	座談会「我が子の紹介」	本園職員
	歯ブラシとフッ素について	歯科医師
	リトミック演習	音楽療法士
	食事について	本園職員
	母子通園の意義について	岩崎学園心理士
	「排泄・着脱について」	本園職員
7	進路について（4回）	本園職員
8	子どもの困り感とその対応	こども発達センター医師
	特別支援保育等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
9	怒りのコントロールについて	本園職員
	A E Dについて	豊橋ひかり乳児院看護師
10	座談会	本園職員
	ことばの発達について	言語聴覚士
11	手の発達について	豊橋あゆみ学園作業療法士
	決定権の誤解について	本園職員
12	先輩母の話～体験から	本園職員
	栄養士の話	本園管理栄養士
2	サポートブックについて	本園職員
	座談会（1年を振り返って）	本園職員

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園及び始業式	12	11	クリスマス会
4	30	こどもの日会	2	3	節分
7	3	縁日ごっこ	3	3	ひなまつり
	7	七夕会		4	お楽しみ会
8	3	訪問療育		25	茶話会
10	8	運動会		26	卒園及び終業式
11	5	秋の遠足(豊橋総合動植物公園)			

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	0	0	0	0	0	0	2	2	3	3	2	5	17

② 相談支援事業(相談支援事業所 くすのき)

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
人数 (人)	3年	16	7	10	3	3	3	6	3	4	1	8	8	72
	2年	12	1	4	0	4	4	6	1	5	2	4	5	48

イ 支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (件)	3年	266	58	5	83	59	491
	2年	162	72	2	33	48	345

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

72件

③ ボランティア等の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

## (5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災避難訓練	42	10	28	法人総合防災訓練	31
5	13	地震火災避難訓練	36	11	18	火災避難訓練	37
6	17	火災避難訓練	32	12	16	地震避難訓練	30
7	15	地震火災避難訓練(BCP)	28	1	13	通報訓練・火災避難訓練	26
8	23	火災避難訓練・水消火器	40	2	17	火災避難訓練	24
9	16	火災避難訓練	31		18	防犯訓練	37
				3	10	火災避難訓練	33

## (6) 設備整備

整備内容	金額
園庭遊具取替工事	1,533,500円
フェンス取替工事	946,000円
樹木伐採工事	249,700円
利用者記録管理システム導入	244,200円

## (7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修(オンライン)	3
感染症予防に関する研修	14
児童発達支援管理責任者に関する研修(オンライン)	3
相談支援に関する研修(オンライン)	2
知的障害者福祉協会主催による研修(オンライン)	27
発達障害・自閉症支援研修(オンライン)	5
豊橋市障害者自立支援協議会主催による研修(オンライン)	2
障害児等療育支援事業主催による研修	4
防火管理者研修	2
音楽療法に関する研修	15
合 計	77

## (8) 苦情受付

苦情の受付なし



## 26 豊橋あゆみ学園

### (1) 概要

児童発達支援センターとして、東三河全域を対象に、心身の発達が気になる子どもに対して一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和3年度は10人の子どもが新たにこども園をはじめ、療育機関、学校へ就園・就学いたしました。

感染症拡大の影響で登園自粛等があり、利用が昨年度を大きく下回りました。

地域支援では、保育所等訪問支援、障害児等療育支援、相談支援事業所あゆみが地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

施設整備については、園庭改修工事を行い、リハビリ棟の新築から始まった3年にわたる改修工事で安心・安全な保育ができるようになりました。

### (2) 児童の状況

#### ① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	433	423	13	18	0	0	72.2	74.2
5月	393	397	0	0	0	0	72.8	73.5
6月	523	561	0	1	0	0	75.8	85.0
7月	412	524	0	0	0	0	65.4	79.4
8月	324	383	0	0	0	0	63.5	79.8
9月	437	484	0	0	0	0	72.8	80.7
10月	483	549	1	1	0	0	76.7	83.2
11月	406	502	0	0	0	0	67.7	88.1
12月	417	529	0	0	1	0	69.5	88.2
1月	379	481	0	0	0	0	66.5	84.4
2月	423	475	0	0	0	0	78.3	88.0
3月	431	537	0	0	9	20	75.6	89.5
合計	5,061	5,845	14	20	10	20	71.5	82.9

#### ② 入所経緯別調

入所原因	医療機関		発達センター		保健師		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	6	5	0	1	6	10	2	4	14	20
比率(%)	42.9	25.0	—	5.0	42.9	50.0	14.2	20.0	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	就学		こども園等		高山学園		児童発達支援		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	2	2	3	8	2	5	3	5	0	0	10	20
比率(%)	20.0	10.0	30.0	40.0	20.0	25.0	30.0	25.0	—	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和4年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
男(人)	7	13	7	7	3	2	1	1	18	23	
女(人)	6	7	7	7	2	2	1	2	16	18	
合計(人)	13	20	14	14	5	4	2	3	34	41	
比率(%)	38.2	48.8	41.2	34.1	14.7	9.8	5.9	7.3	100	100	

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

性別	年齢	1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
男(人)	2	2	3	4	5	9	5	5	2	3	1	0	18	23	
女(人)	1	0	4	6	7	3	2	4	1	3	1	2	16	18	
合計(人)	3	2	7	10	12	12	7	9	3	6	2	2	34	41	
比率(%)	8.8	4.9	20.6	24.4	35.3	29.3	20.6	22.0	8.8	14.5	5.9	4.9	100	100	

⑥ 障害別原因調 (令和4年3月31日現在)

性別	区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
男(人)	8	11	0	2	6	6	0	0	2	3	2	1	18	23	
女(人)	11	12	1	1	1	3	0	0	2	2	1	0	16	18	
合計(人)	19	23	1	3	7	9	0	0	4	5	3	1	34	41	
比率(%)	55.9	56.1	2.9	7.3	20.6	22.0	—	—	11.8	12.2	8.8	2.4	100	100	

(3) 支援の状況

① 保育状況

ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。

イ 様々な生活体験を通して、ADL（日常生活動作）の向上を図りました。

ウ 子どもの自主性や社会性、協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。

イ 日常生活上必要な運動機能の習得と保護者支援を行い、子どもの発達をより効果的に引き出すよう努めました。

③ 作業療法

- ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。
- イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、保護者への支援に努めました。

④ 言語療法

コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、親子への支援に努めました。

⑤ 母親勉強会

- ア 保護者が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信がもてるよう支援しました。
- イ 卒園児保護者、肢体不自由児者父母の会会員から、体験談を聞く機会をもちました。

月	テ ー マ	講 師
5	あゆみで頑張ったこと	肢体不自由児者父母の会会員
6	コミュニケーションについて	言語聴覚士
7	兄弟・一人っ子について	肢体不自由児者父母の会会員
10	眼科個別相談	眼科医師
11	食べることについて	肢体不自由児者父母の会会員
3	感染症について	看護師

⑧ 保育リハビリ参観

父親を始めとする家族が来園する機会を設けて保育リハビリ参観を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

⑨ 栄養相談

- ア 季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。
- イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑩ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	2	入園及び始業式	12	18	クリスマス会
4	30	こどもの日会	1	14	もちつきあそび
6	5	保育リハビリ参観	2	3	豆まき会
6	9	家族の日会	2	25	お別れ遠足
7	7	七夕会	3	3	ひなまつり
	16	縁日ごっこ	3	22	茶話会
9	24	秋の遠足(豊橋総合動植物公園)	3	28	卒園及び終業式
10	23	運動会			

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

令和3年度の利用はありませんでした。

② 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	2	4	5	14	6	5	4	11	4	6	3	0	64
指導件数(延件数)	3	7	27	74	19	24	16	49	153	28	11	0	411

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談、個別療育、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	10	16	16	8	4	13	18	11	16	10	9	8	140
外来相談(延件数)	14	7	6	7	17	37	16	8	2	14	5	1	114
外来保育(延件数)	0	8	11	13	12	16	18	15	16	15	20	20	164

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数(人)		相談・指導延回数(回)	
	3年	2年	3年	2年
電話等	23	24	36	34
訪問	6	4	6	4
来園	3	5	14	23

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	7	11	19	17	15	4	16	13	6	5	4	1	118
参加職員数(人)	18	49	94	117	225	17	108	62	79	32	34	3	838

③ 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (人)	3年	127	97	117	80	77	83	93	78	83	91	89	98	1,113
	2年	182	126	155	111	86	105	113	90	87	127	96	90	1,368

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (回)	3年	533	194	15	198	120	53	1,113
	2年	542	195	23	427	109	72	1,368

ウ サービス等利用計画作成件数

1件

エ 障害児支援利用計画作成件数

119件

④ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災避難訓練	39	10	28	法人総合防災訓練	37
5	20	地震避難訓練	49	11	26	防犯訓練	40
6	18	火災避難訓練	52	12	16	火災避難訓練	47
7	15	BCP確認	44	1	20	火災避難訓練	42
8	19	火災避難訓練	42	2	17	地震避難訓練	43
9	16	火災避難訓練	54	3	17	火災避難訓練	45

(6) 施設整備

内 容	金 額
園庭改修工事	9,586,000円
ぶらんこ・すべり台設置工事	3,209,800円
プール取替工事	2,552,000円
本体階段改修工事	974,000円

暗幕取替工事	279,400円
乗用車リース整備	276,320円
利用者記録管理システム導入	244,200円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
虐待防止・身体拘束等の適正化に関する研修 (オンライン)	15
児童発達支援管理責任者に関する研修 (オンライン)	2
相談支援に関する研修 (オンライン)	2
全国児童発達支援協議会研修 (オンライン)	1
医療的ケア児等コーディネーター養成研修	1
権利擁護研修	1
発達障害・自閉症支援研修 (オンライン)	11
リハビリテーション (理学療法) 研修 (オンライン)	1
福祉職員キャリアパス研修	1
豊橋市障害者自立支援協議会主催による研修 (オンライン)	2
障害児等療育支援事業主催による研修	1
防火管理者研修	1
合 計	39

(8) 苦情の受付状況

区分	苦情受付																		合 計
	苦情 (要望) の内容																		
	ケア内容			嗜好選択			財産管理			制度要望			設備要望			その他			
	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	
施設窓口		1																	1
法人委員会																			0
第三者委員																			0
計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

豊橋市役所障害福祉課に匿名 (豊橋あゆみ学園保護者は名乗られる) で、「特定の子が他児を嘔む。職員に伝えても改善されない。障害福祉課からも豊橋あゆみ学園に伝えて欲しい」と苦情があり、障害福祉課から豊橋あゆみ学園に連絡が入る。

## 27 豊橋にしぐち学園

### (1) 概 要

利用者が、地域の中でいつもいきいきと自分らしい生活を送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、利用者の意思を丁寧にくみとり、自分のことを自分で決める経験を積み上げる意思決定支援を支援のベースとしました。そのうえで、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切にして、できる体験を積み重ねることにより自立度が向上するように努めました。また、前年度同様、地域の一員として地域とのつながりを意識した社会生活支援と自立支援活動に力を入れました。コロナ禍の中でしたが、できる限り地域の社会資源を活用した支援に努めました。

### (2) 利用者の状況 (定員40人)

#### ① 在籍および入退所調

##### ア 生活介護事業

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	770	768	0	1	0	0	91.7	91.4
5月	672	743	0	0	0	0	88.4	97.7
6月	806	851	0	0	0	0	91.6	96.7
7月	785	829	0	0	0	0	89.2	90.1
8月	720	717	0	0	0	0	85.7	94.3
9月	804	812	0	0	0	0	91.4	92.2
10月	774	818	0	0	0	2	92.1	92.9
11月	818	745	0	0	0	0	93.0	88.6
12月	739	707	0	0	0	0	92.4	88.3
1月	730	672	1	0	0	0	91.3	84.0
2月	669	620	0	0	0	0	83.6	77.5
3月	797	822	0	1	0	0	90.6	89.3
合 計	9,084	9,104	1	2	0	2	90.1	90.3

#### ② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2
比率(%)	0	—	100	50	0	—	0	50	100	100

#### ③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
比率(%)	—	—	—	33.3	—	—	—	66.7	—	100

④ 在籍期間調 (令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

年数 性別	1年未満		1～5年未満		5～10年未満		10年以上		合計		平均(年)			
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年		
男(人)	0	0	0	1	3	3	2	5	2	4	2	8	17.2	16.1
女(人)	1	2	4	2	0	1	7	6	1	2	1	1	10.3	10.2
合計(人)	1	2	4	3	3	4	3	2	3	0	4	3	9	14.5
比率(%)	2.5	5.1	10.0	7.7	7.5	10.3	80.0	76.9	100	100				

⑤ 年齢別調 (令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)				
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年			
男(人)	0	0	3	3	1	1	2	9	9	5	4	2	8	2	8	40.7	39.7
女(人)	1	2	5	3	3	3	2	2	1	1	1	2	1	1	33.0	33.1	
合計(人)	1	2	8	6	1	4	1	5	1	1	6	5	4	0	3	9	37.8
比率(%)	2.5	5.1	20.0	15.4	35.0	38.5	27.5	28.2	15.0	12.8	100	100					

⑥ 障害支援区分別調 (令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計							
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年						
男(人)	1	0	3	4	1	2	1	1	1	2	1	3	2	8	2	8
女(人)	0	0	2	2	3	5	7	4	1	2	1	1	1	2	1	1
合計(人)	1	0	5	6	1	5	1	6	1	9	1	7	4	0	3	9
比率(%)	2.5	—	12.5	15.4	37.5	41.0	47.5	43.6	100	100						

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努めると共に、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、歩行などの軽運動により基礎体力の維持・向上を図りました。生活意欲の向上に向けて、創作活動はコロナ禍の中工夫をして取り組み、また、可能な範囲で体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期発見及び健康の維持・予防に努めました。



## エ 社会生活支援

公共交通機関や近隣の店舗の利用はコロナ禍のため控えましたが、自立支援活動等で社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、自主製品の販売、近隣の美化活動や清掃活動、多機能型事業所での作品展開催等、可能な範囲で参加することで、地域の中で主体的に活動ができるように努めました。

## オ 自立支援活動

毎週金曜日に、一人ひとりのニーズや自立度に応じて目標・活動内容を設定し、様々な体験や経験を積むことができるように努めました。

## カ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて機能訓練を行いました。

## キ 利用者研修、利用者実習等の充実

利用者研修では、「人との距離間」「プライバシー」「感染症予防（マスクの付け方・手洗い）」について学習の機会を図りました。また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付ける機会としました。

## ク サービスの向上に向けて

福祉サービス自己評価、利用者満足度調査、保護者アンケートを実施し、明らかになった課題に対して改善に向けた取り組みを行い、サービスの質の向上を図りました。

## ② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	2	お花見	11	19	お楽しみ会
5	5 21 28	にしぐちレクの日 わくわくデー わくわくデー	12	17	忘年会
6	1 25	利用者作品展（～11） お楽しみ会	1	7	新年会
9	10	お楽しみ会	2	18	お楽しみ会
10	2 5 19	にしぐちフェスタ かかし作り 利用者作品展（～29）	3	25	お楽しみ会

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービスの向上を図るため、各種ボランティア等を受け入れる予定でしたが、コロナ禍のため受け入れを控えました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
一般(人)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2人
計(人)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2人

② 中学生福祉体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

③ 日中一時支援の受け入れ（定員7人）

コロナ禍でありましたが地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、可能なかぎり受け入れました。

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	3年	2年	3年	2年		3年	2年	3年	2年
4月	7	5	36	33	10月	13	3	85	20
5月	3	9	20	44	11月	11	5	97	25
6月	6	11	29	76	12月	11	6	87	37
7月	7	12	40	52	1月	11	4	87	34
8月	8	5	42	24	2月	11	4	80	27
9月	5	4	50	24	3月	13	6	102	43
					合計	106	74	755	439

④ 地域活動

利用者作品展の開催（年2回）、即売会での自主製品の販売、近隣の美化活動や清掃活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災避難訓練	56	10	28	法人総合防災訓練	59
5	20	地震避難訓練	60	11	18	火災避難訓練	58
6	17	火災避難訓練	60	12	16	地震避難訓練	59
7	15	BCP想定訓練	57	1	20	火災避難訓練	56
8	19	不審者対応訓練	54	2	17	火災避難訓練	58
9	16	火災避難訓練	56	3	17	地震避難訓練	57

(6) 設備整備

整備内容	金額
軽自動車購入	1,165,000円
改修工事監理業務	990,000円
エアコン設置(3台)	577,600円
北側斜面枝払い剪定	158,400円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
日本知的障害者福祉協会主催各種研修会(オンライン)	1
愛知県知的障害者福祉協会主催各種研修会(オンライン)	2
愛知県社会福祉協議会主催各種研修会(オンライン)	1
豊橋市主催の各種研修会	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	1
強度行動障害支援者養成研修(基礎)(オンライン)	4
強度行動障害支援者養成研修(実践)(オンライン)	3
福祉事業者BCPWebセミナー(オンライン)	1
サポーターズ・カレッジ オンライン研修会	28
合 計	42

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

## 28 ケアハウスかなだ

### (1) 概 要

入居者一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、心豊かに生き甲斐のある生活を送ることができるよう、自治会活動や各種イベントなどを実施しながら、日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操や入居者の嗜好を取り入れ、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

令和3年度は、コロナ禍の中で感染対策の徹底を図りながら、生きがいのある日常生活への支援に重点を置き、買い物支援や出張販売、施設内のイベント開催などを定期的に行いました。

入退所状況につきましては新規の入居者が5人で、施設変更など6人の退所がありました。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる対応で健康相談や生活相談等を実施してきました。年間を通じ1の方が入居され、3の方が退去されたため、3月末の時点で22の方が対象となっています。

### (2) 入所者の状況 (定員 30人)

#### ① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	29	29	0	1	0	0	96.7	96.7
5月	29	28	0	0	0	1	96.7	93.3
6月	29	28	0	0	1	0	96.7	93.3
7月	28	29	0	1	0	1	93.3	96.7
8月	28	29	0	1	1	1	93.3	96.7
9月	27	28	0	0	0	0	90.0	93.3
10月	27	28	0	0	0	2	90.0	93.3
11月	27	28	0	3	1	0	90.0	93.3
12月	26	29	0	0	0	1	86.7	96.7
1月	29	28	3	0	2	0	96.7	93.3
2月	29	28	2	0	1	0	96.7	93.3
3月	28	29	0	1	0	0	93.3	96.7
合 計	336	341	5	7	6	6	93.3	94.7

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	3	4	1	0	0	0	0	0	4	4
女(人)	0	3	1	0	0	0	0	0	1	3
合計	3	7	2	0	0	0	0	0	5	7
比率(%)	60.0	100	40.0	—	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	2	0	0	0	0	2	0	0	2	2
女(人)	1	1	0	0	3	3	0	0	4	4
合計	3	1	0	0	3	5	0	0	6	6
比率(%)	50.0	16.7	—	—	50.0	83.3	—	—	100	100

④ 入所期間調 (令和4年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	4	3	6	5	0	1	1	0	0	1	3	2	14	12	3.9	3.8
女(人)	1	3	1	2	0	1	1	1	4	3	7	7	14	17	12.0	9.3
合計(人)	5	6	7	7	0	2	2	1	4	4	10	9	28	29	8.0	7.0
比率(%)	17.9	20.7	25.0	24.1	—	6.9	7.1	3.5	14.3	13.8	35.7	31.0	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	0	6	4	7	7	1	0	14	12	81.5	82.0
女(人)	0	0	2	2	5	7	7	7	14	17	86.7	86.0
合計(人)	0	0	8	6	12	14	8	7	28	29	84.1	84.3
比率(%)	—	—	28.6	20.6	42.8	58.6	28.6	20.8	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		膝痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	8	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4
女(人)	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	5	2
合計	11	4	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	13	6

(3) 支援の状況

① 趣味・サークル活動

入居者の自治会活動を支援し、季節の人形や手鞠作りなど幅広い作品作りを楽しみ、製作意欲の向上や、生き甲斐作りにも役立ちました。新型コロナウイルスの影響もあり、例年実施している3月の入居者作品展は中止し、代わりに施設内での昼食会を実施しました。

② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活に必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

③ 年間行事

月	日	行 事 名
9	14	敬老祝賀会
12	23	クリスマス会&忘年会
2	3	豆まき

毎月 誕生会

(4) 地域交流・地域支援

① 地域等との交流

例年、地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習を通し、入居者との交流を図ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和4年度は福祉体験学習等の受け入れを中止しました。

また、地域交流事業の一環として開催している納涼夏祭りについても、新型コロナウイルスの影響もあり、実施を見合わせました。

② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※( )は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
一般(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	15	火災避難訓練	28	10	28	法人総合防災訓練	25
5	20	火災避難訓練	26	11	18	夜間火災避難訓練	26
6	17	火災避難訓練	28	12	16	火災避難訓練	26
7	15	地震・火災避難訓練	29	1	20	夜間火災避難訓練	27
8	24	火災・地震避難訓練	28	2	17	火災避難訓練	28
9	16	地震・火災避難訓練	25	3	17	地震・火災避難訓練	27

(6) 設備整備

整備内容	金額
自動火災報知設備取替	1,320,000円
屋外汚水枡修繕	740,300円
非常放送設備取替	605,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
介護施設における安全対策担当養成研修(オンライン)	1
認知症介護基礎研修(オンライン)	1
高齢者虐待セミナー(オンライン)	1
安全推進者養成講習会(オンライン)	1
合 計	4

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

## 29 グループホーム

### (1) 概 要

障害をお持ちの方が“地域でのふつうの暮らし”ができるように、8軒の共同生活住居において52人の利用者に支援を行いました。

てんぱくホームの移転先については、候補地が見つかり計画を進めております。

コロナ禍で軒並み行事等が中止となりましたが、オンラインを利用して利用者同士交流を図ることができました。

### (2) 利用者の状況

#### ① 在籍および入退所調

##### ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	13	14	0	0	0	0	93	100
5月	13	14	0	0	0	0	93	100
6月	13	14	0	0	0	0	93	100
7月	13	14	0	0	0	0	93	100
8月	13	14	0	0	0	0	93	100
9月	13	14	0	0	0	0	93	100
10月	13	14	0	0	0	0	93	100
11月	13	14	0	0	0	0	93	100
12月	13	14	0	0	0	1	93	100
1月	13	13	0	0	0	1	93	93
2月	13	12	0	0	0	0	93	86
3月	14	12	1	2	0	0	100	86
合 計	157	163	1	2	0	2	94	97

##### イ いきいきホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	14	14	0	0	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計	168	168	0	0	0	0	100	100



ウ てんぱくホーム（定員10人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	10	10	0	0	0	0	100	100
5月	10	10	0	0	0	0	100	100
6月	10	10	0	0	0	0	100	100
7月	10	10	0	0	0	0	100	100
8月	10	10	0	0	0	0	100	100
9月	10	10	0	0	0	0	100	100
10月	10	10	0	0	0	0	100	100
11月	10	10	0	0	0	0	100	100
12月	10	10	0	0	0	0	100	100
1月	10	10	0	0	0	0	100	100
2月	10	10	0	0	0	0	100	100
3月	10	10	0	0	0	0	100	100
合 計	120	120	0	0	0	0	100	100

エ ほのぼのホーム（定員14名）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
4月	14	13	0	12	0	0	100	93
5月	14	13	0	0	0	0	100	93
6月	14	12	0	0	0	1	100	86
7月	14	12	0	0	0	0	100	86
8月	14	12	0	0	1	0	100	86
9月	13	12	0	0	0	0	93	86
10月	13	12	0	0	0	0	93	86
11月	13	12	1	2	0	0	93	86
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計	165	154	1	14	1	1	99	92

② 入所原因別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	0	3	0	5	3	2	3	10
比率(%)	—	30	—	50	100	20	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		合計	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
人員(人)	1	1	0	5	0	1	0	1	0	0	1	8
比率(%)	100	12.5	—	62.5	—	12.5	—	12.5	—	—	100	100

④ 入所期間調 (令和4年3月31日現在)

年齢 性別	1年未満		1～3年		3年～5年		5年～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	1	7	6	2	2	1	4	3	18	18	31	31	11.9	9.9
女(人)	1	3	5	4	2	1	3	3	10	10	21	21	9.8	9.0
計(人)	2	10	11	6	4	2	7	6	28	28	52	52	10.6	9.4
比率(%)	3.8	19.2	21.2	11.5	7.7	3.8	13.5	11.5	53.8	54.0	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和4年3月31日現在)

年齢 性別	19歳未満		20歳～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上	
	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年
男(人)	0	0	2	3	8	8	6	6	5	5	5	4	5	5
女(人)	2	0	2	4	5	5	2	3	6	5	3	3	1	1
計(人)	2	0	4	7	13	13	8	9	11	10	8	7	6	6
比率(%)	3.8	—	7.7	13.5	25.0	25.0	15.4	17.3	21.2	19.2	15.4	13.5	11.5	11.5

合計		平均(年)	
3年	2年	3年	2年
31	31	50.2	49.8
21	21	45.8	46.7
52	52	48.4	48.0
100	100		

(3) 支援の状況

① 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人数
一般就労	豊橋ちぎり寮	1
	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	積善クリニック	1
	丸源ラーメン	1
	小 計	5
福祉的就労等	ワークス岩西	13
	豊橋にしぐち学園	9
	陽だまり	11
	ベネフィット	4
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	1
	ハピラコ	2
	ほのか	1
	オムれっと	2
	昴	1
	アウトリーチとよはし	1
	介護保険デイサービス	2
	小 計	48
	合 計	53

③ 年間行事

月	日	行 事 内 容
8	8	なないろサマーパーティー (オンライン)
12	19	なないろ全体会 (オンライン)

(4) 地域交流・地域支援

① やむを得ない措置

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、依頼および受け入れなし。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員 (人)	月	日	訓練内容	参加人員 (人)
4	15	地震避難訓練	61	10	28	法人総合防災訓練	18
5	20	火災避難訓練	62	11	17	火災地震避難訓練	60
6	18	地震避難訓練(BCP)	19	12	17	防犯訓練	60
7	15	地震避難訓練	59	1	20	地震避難訓練	60
8	19	防犯訓練	59	2	24	火災避難訓練	60
9	16	地震避難訓練	60	3	17	火災避難訓練	56

(6) 施設整備

該当なし

## (7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修会 (オンライン)	6
愛知県社会福祉協議会主催研修会 (オンライン)	1
防火管理者講習会	1
愛知県歯科医師会主催研修 (オンライン)	4
権利擁護研修会 (オンライン)	4
東北福祉カレッジ主催強度行動障がい支援者研修 (オンライン)	4
合 計	20

## (8) 苦情受付

区分	苦情受付																		合 計
	苦情 (要望) の内容																		
	ケア内容			嗜好選択			財産管理			制度要望			設備要望			その他			
	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	
施設窓口		1																	1
法人委員会																			0
第三者委員																			0
計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

- ・ほのぼのホーム (なのはなホーム) 利用者保護者より、施設窓口に電話で苦情受け付ける。  
書類や施設移動の引継ぎの不備によるもの。

### 30 相談支援センター 木もれ陽

#### (1) 概要

相談支援専門員5人体制で、昨年を上回る一般相談の他、計画相談にも対応することができました。

また、豊橋で唯一の自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援をすることができました。

#### (2) 相談支援の状況

##### ① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
(人)	3年	122	103	130	107	112	94	125	105	106	110	103	109	356
利用者数	2年	89	96	96	105	98	111	110	86	104	109	111	128	357

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

##### ② 障害種別

区分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	合計
障害者(人)	10	2	195	19	5	0	0	38	2	48	319
障害児(人)	2	0	12	5	10	0	0	0	0	9	38
合計	12	2	207	24	15	0	0	38	2	57	357

##### ③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数(件)	1,854	136	230	846	68	51	360	76	3,621

##### ④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,175	生活技術	77
障害や病状の理解	271	就労	184
健康・医療	300	社会参加・余暇活動	33
不安解消・情緒安定	245	権利擁護	9
保育・教育	38	その他	198
家族関係・人間関係	36	合計	3,660
家計・経済	94		

- ⑤ 障害支援区分の認定件数 122件
- ⑥ サービス等利用計画作成件数 697件  
 (豊橋市650件、名古屋市1件、豊川市10件、蒲郡市2件、新城市3件、一宮市6件、  
 岡崎市10件、田原市2件、豊根村2件、刈谷市7件、半田市2件、湖西市2件)
- ⑦ 障害児支援利用計画 71件
- ⑧ 地域移行支援 0件
- ⑨ 自立生活援助 1件

(3) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県社会福祉協議会主催 相談支援従事者現任研修	1
愛知県知的障害者福祉協会権利擁護委員会主催 アンガーマネジメント研修 (オンライン)	4
愛知県知的障害者福祉協会日中活動支援部会主催 「困難事例対応研修」(オンライン)	2
愛知県精神保健福祉センター主催 ギャンブル依存症回復プログラム従事者養成研修 (オンライン)	2
愛知県精神保健福祉センター主催 第一回精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修 (オンライン)	1
愛知県障害者相談支援体制整備・三河南部圏域アドバイザー事業主催 地域移行・地域定着支援研修(オンライン)	1
豊橋市健康増進課主催 豊橋市地域精神保健福祉研究会	1
豊橋総合相談支援センター主催 相談支援専門員初級研修	3
豊橋総合相談支援センター主催精神障害者についての理解(初級)研修(オンライン)	2
岩崎学園主催 「子どもをめぐる支援の連携について」(オンライン)	4
あいち発達障害者支援センター主催 発達障害に関する講演会(オンライン)	2
日本障害者リハビリテーション協会主催 障害のある人を支援する防災研修会	1
社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団主催 高次脳機能障害支援者基礎研修会(オンライン)	1
愛知県相談支援専門員協会主催 障害児支援利用計画と子どもの権利擁護	1
愛知県相談支援専門員協会 ペアプロ研修	1
発達障害者支援センター全国連絡協議会主催 「発達障害と精神疾患の合併」研修 (オンライン)	1
TEACCHプログラム研究会愛知支部主催 「精神医療との関わり方」研修(オンライン)	1
東三河児童福祉施設長会・豊橋若草育成園・豊橋ひかり乳児院合同研修会 「子どもの理解(愛着・発達)」(オンライン)	5
NPO法人愛知県自閉症協会・つぼみの会主催 高機能自閉症向けセミナー (オンライン)	2
豊橋市障害福祉課主催 虐待防止と権利擁護の講演会(オンライン)	5
合 計	41

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

### 3 1 事業報告の附属明細書

令和3年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。